



平成 27 年度  
ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場  
実施報告書



平成 28 年 3 月

公益財団法人 国際障害者年記念 ナイスハート 基金



---

# 目次

---

はじめに .....	1
ユニバーサルスポーツの意義・競技開発の経緯・目的 .....	2
平成27年度開催概要 .....	6
平成27年度開催実績表 .....	8
個別会場の概要	
都城大会 .....	10
富山大会 .....	12
倉敷大会 .....	14
広島大会 .....	16
盛岡大会 .....	18
善通寺大会 .....	20
宇都宮大会 .....	22
金沢大会 .....	24
東温大会 .....	26
関大会 .....	28
古河大会 .....	30
須賀川大会 .....	32
京都大会 .....	34
宗像大会 .....	36
須坂大会 .....	38
仙台大会 .....	40
高崎大会 .....	42
能代大会 .....	44
北見大会 .....	46
神戸大会 .....	48
防府大会 .....	50
竜王大会 .....	52
和歌山大会 .....	54
千葉大会 .....	56
青森大会 .....	58
豊田大会 .....	60

---

## 目 次

---

亀山大会 .....	62
小城大会 .....	64
米子大会 .....	66
松江大会 .....	68
大阪大会 .....	70
港区大会 .....	72
人吉大会 .....	74
袋井大会 .....	76
大分大会 .....	78
本庄大会 .....	80
座間大会 .....	82
浦添大会 .....	84
新聞記事等 .....	86
競技団体紹介 .....	92
司会者紹介 .....	94

---

## はじめに

この「ふれあいのスポーツ広場」事業は、当基金の1982年設立当初より、障害の有無に関わらず、スポーツを通じ、共に楽しみ、交流することを目的として開催してきました。

とくに、1992年より、日本の自動車産業の労働組合で構成する「全日本自動車産業労働組合総連合会（略称：自動車総連：770,000人）」の結成20周年を機に、スポーツを通じて、障害のある方々と組合員とが、ふれあいを深める中から「自立と思いやりの心」を育むことを目的に、労働組合の参加型福祉活動として実施していこうと、当基金との共同開催で、本年度で24年を迎えるに至りました。

このように、自動車総連からの物心両面にわたるご支援をいただきながら、開催初年度は全国7会場からスタートをきり、毎年開催地を拡大し、平成27年度では38会場の開催が実現できました。

本年度は天候に左右されず38会場予定通り開催することが出来、各地域でこのイベントの定着度も増していると感じております。

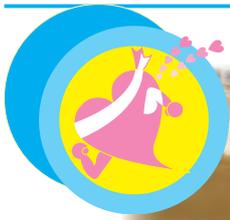
また、新たに鳥取県において初開催を行い、より一層全国津々浦々まで裾野を広げることができていることを嬉しく思います。この広がりもひとえに全国の各地協（自動車総連）組合役員各位の周到な準備と、不断の努力の賜物であり、敬意を表するとともに、さらに未開催地域への開催が実現できますよう、当基金もあらゆる支援や運営工夫に知恵を絞り、拡充に努めていきたいと考えています。

開催にあたっては、タレントの皆さん方における、気持ち和む進行や、障害の種別や程度でなるべく影響の少ないプログラムとして、ユニバーサルスポーツをキーワードに、同志社大学スポーツ健康科学部の藤田紀昭教授を中心とする大学生の皆さんに、独自のユニバーサルスポーツをお願いすると共に、公益社団法人日本エアロビック連盟、日本障害者フライングディスク連盟、仙台大学障害者スポーツサポート研究部C o - A c tの皆さんには、「ユニバーサル・レクレーション」という、遊びを取り入れた軽スポーツで、人と人との心と体の距離を近くするプログラムを提供いただいております。反省、改善、研究等を繰り返しながら参加者にとって有意義な機会を提供させていただいております。

今後とも多くのご参加をお願い申し上げますとともに、ご参加の施設の皆さまはじめ、この事業に関わる多くの皆さまに御礼申し上げます。

平成28年3月

公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金



## ふれあいのスポーツ広場

### —選手の様子と実行委員への影響

藤田紀昭

同志社大学スポーツ健康科学部教授

#### 非常にユニークな競技種目

私が学生たちとともにお手伝いさせていただいているときのふれあいのスポーツ広場の競技種目は①ロープ送り、②リバース大玉ころがし、③風船バレー、④ユニバーサルストレッチ、⑤じゃんけんダンスの5競技である。いずれもふれあいのスポーツ広場のために開発したオリジナル競技である。競技は午前中は対戦型で盛り上がり、午後はみんなで一緒に楽しめる統合型競技という流れで実施している。

これらの競技の特徴は年齢や性別、障害の有無に関係なく誰でも参加できること、勝敗のある競技に関しては参加した人の誰

にでも勝つチャンスがあること、少人数でも多人数でも競技できることである。ふれあいのスポーツ広場の場合、選手と実行委員あわせて200人から700人とかなりの多人数で実施している。そして、午後実施するユニバーサルストレッチとじゃんけんダンスは障害のある人となない人がためらうことなく交流しながら競技できる稀有のものと言える。このような特徴ある競技を行うふれあいのスポーツ広場は他の障害者スポーツ競技大会やレクリエーションイベントとは異なる非常にユニークなものといえる。

今回はこれらに参加した実行委員の皆さんに伝えていただいたアンケート調査の結



ロープ送り



リバース大玉ころがし

果から選手の様子と実行委員の変化について報告する。アンケートは昨年度の狭山大会と磐田大会で実施し合わせて409人の実行委員中250人(61.1%)の方に回答していただいた。年齢は20代が約2割、30代が4割、40代が3割であった。両大会とも競技進行係や選手誘導係など運営に携わる実行委員に加えて、選手と一緒に競技する実行委員も多く参加しているのが特徴である。

### 実行委員は変化する

大会参加前後で実行委員の障害者に対する意識の変化について、「障害のある人はかわいそうだ」「障害のある人は暗い」「障害のある人は自分とは違う」といった質問項目のほぼすべてで点数が上がり、障害者に対してより肯定的な意識を持つようになった。つまりこの大会に参加することで障害や障害者に対する理解が進み、イメージが向上したといえる。

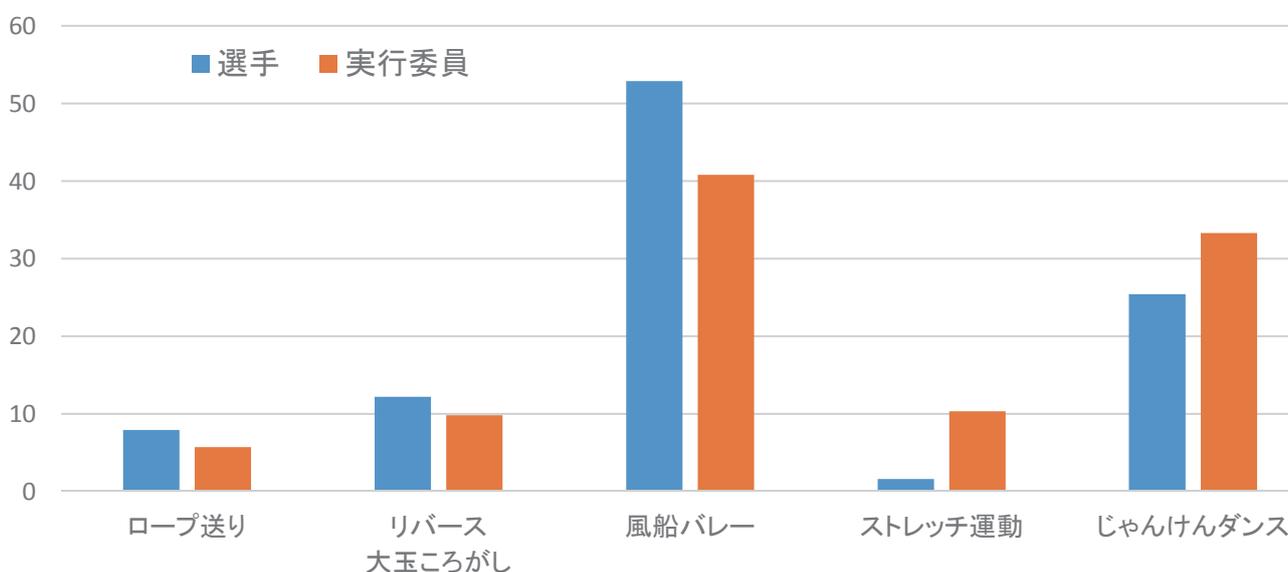
詳しくみると、女性よりは男性が、

年齢の比較的高い人よりは低い人が、そして初めて参加する人の方が2回以上参加している人より変化が明確であることがわかった。このことからとりわけ年齢の比較的若い人がこの大会に関わることの意義は大きいといえる。一方、運営に関わる実行委員と選手とともに競技に参加した実行委員の間では大きな差が見られなかった。これは午後実施されるユニバーサルストレッチとじゃんけんダンスには運営に関わっている実行委員も参加するため、両者の差が小さくなったものと推測できる。

### 風船バレーとじゃんけんダンスが特に楽しい

図1は選手が一番楽しそうだった競技と実行委員自身が一番楽しかった競技を尋ねた結果である。いずれも風船バレーが一番多く、次いでじゃんけんダンスという順番であった。風船バレーは比較的身体を大きく動かすことのできる競技である。思い切り体を動かし、思いのままにならない風船を相手にすることで楽しさが増すのだと考

図1 選手が一番楽しそうだった競技・地震が一番楽しかった競技



えられる。

このほか大会の実施時間(約3時間40分)に関しては92%の人がちょうど良いと感じていた。実行委員の人数(狭山大会194名、磐田大会242名いずれも選手とともに競技参加した実行委員を含む)、選手の人数(狭山大会129名、磐田大会142名)は約70%の人がちょうど良いと感じていた。選手と接触する回数も70%の人がちょうど良いと答えた。そして、92%の人が今後もふれあいのスポーツ広場に参加したいと答えた。



### ユニバーサルスポーツの意義

ユニバーサルスポーツにはいくつかの意義がある。まず、これまでスポーツが苦手だったり、参加しても勝てなかったりして、スポーツが好きでなかった人でもスポーツを楽しむことができるし、好きになれる可能性があるということである。スポーツは人類が生み出した優れた文化であるが、どちらかといえば、これまでは運動神経のいい人や力のある人、障害のない人が中心になって楽しんできた。ユニバーサルスポーツはそうでない人もスポーツに参加し、楽しむ、勝つチャンスがあるということである。

### 意義ある大会参加

これらの結果から、ふれあいのスポーツ広場は実行委員の皆さんには非常にポジティブに捉えられていることが分かった。また、障がい者や障害理解の面からみても意義あることが明らかになった。今後はそれぞれの競技がより楽しく感じられるよう工夫を重ねていきたい。

最後にお忙しい中アンケート調査にご協力いただいた実行委員の皆様にあらためてお礼申し上げます。



二つめは、「みんなで一緒」という点である。どんな人でも一緒に参加し、楽しめるスポーツだから参加している人同士、コミュニケーションがとりやすく、交流も多くなる。コミュニケーションが多くなり、交流が多くなれば仲良くなったり親しくなったりするチャンスも多くなる。

三つめはいろんな場面で利用できるという点である。学校や地域の運動会やレクリエーション大会では低学年と高学年、男と女、親と子、祖父母と孫、障害のある人とない人などいろんな取り合わせで楽しむことができる。高齢者や障害者の施設などでもスタッフも一緒に参加して楽しむことが

可能である。

このようにユニバーサルスポーツはスポーツをすべての人のものとし、真の意味で人類共通の文化とすることが可能なのである。

### ユニバーサルスポーツ開発の経緯と目標

これまでふれあいのスポーツ会場には、ロープ送りや移動玉入れ、風船バレー、ユニバーサルストレッチやジャンケンダンスなどの新競技を提供してきた。

一日のプログラム構成は、午前中は対戦型で盛り上がり、後半はみんな一緒に楽しめる統合型を意識した形となっている。競技開発に際しては、先述のユニバーサルスポーツの条件に加え、200人から600人という大人数でもできるもの、100名前後のボランティアの方々が機能的に関われるもの、午後の競技では実行委員の皆さんも一緒に楽しめるもの、用具面では全国各地を移動するのに支障がないもの、といった条件が加わった。

どの競技にも言えることだが、最初からうまくことはない。工夫に工夫を重ねやっといういい競技になっていく。例えば風船バレー。最初に使った風船の数はたったの6個。これでは全員が風船に触れることができないということ70個ほどに風船を増やした。一番苦労したのはネット。最初はバドミントンのネットをいくつつかないで両サイドを二人で引っぱって支えていた。しかし、これではもっている人の負担が多いし、ネットの下を通る風船が多くでうまくいかなかった。バレーのネットはどうか？天井に飾っている万国旗は使えないか？な

どいろいろと考えた結果、現在の人間ネットという形に落ち着いたのである。たくさんボランティアの皆さんが参加しているからこそできる方法といえる。その他にも勝敗を決めるときの風船の数の数え方や膨らませた風船の口を止める方法などの改善が今も続いている。新競技をよりよくしていくには参加者や実行委員の皆さんの意見や協力が欠かせない。

新しいスポーツを作るということは優れて文化的な営みであり、するスポーツ、見るスポーツ、支えるスポーツなどと並んでスポーツの楽しみ方の一つといえる。スポーツづくりは一つ一つがオーダーメイド。諸条件の中で最善の形を求めていくこと。これがユニバーサルスポーツ作りの難しさでもあり、面白さでもある。今後も誰でもが楽しめるユニバーサルスポーツを開発していきたい。



### 同志社大学スポーツ健康科学部教授

#### 藤田 紀昭さんプロフィール

##### 研究職歴

1987 筑波大学修士課程体育研究科 終了

1987-1993 徳島文理大学一般教育

1993-2009 日本福祉大学社会福祉学部

1998-1999 ラフバラ大学(英国)客員研究員

2009- 同志社大学スポーツ健康科学部

◆文部科学省委託事業: 健常者と障害者のスポーツ・レクリエーション活動連携推進事業調査事業委員会委員長(公財) 笹川スポーツ財団他

## 平成27年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

### 開催概要

- 1. 目的** 障害のあるなしに関わらず、共に取り組むことのできるスポーツを通じて、共生社会づくりのための一助とするために開催いたします。
- 2. 主催** 全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）  
公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金
- 3. 共催** 三幸・スポーツマックス共同事業体（亀山大会） / 座間市（座間大会）
- 4. 後援** 内閣府

※以下、各開催地のみ

宮崎県 / 都城市 / 富山市 / 富山市教育委員会 / (福) 富山市社会福祉協議会 / (社) 富山県手をつなぐ育成会 / 富山県障害者(児)団体連絡協議会 / 倉敷市 / 倉敷市教育委員会 / 広島市 / 広島市教育委員会 / 盛岡市 / 盛岡市教育委員会 / 香川県 / 善通寺市 / 宇都宮市 / 宇都宮市教育委員会 / 石川県 / 金沢市 / 愛媛県 / 東温市 / 関市 / 古河市 / (福) 古河市社会福祉協議会 / 須賀川市 / 須賀川市教育委員会 / 京都市 / 宗像市 / 須坂市 / (福) 須坂市社会福祉協議会 / 仙台市 / 仙台市障害者スポーツ協会 / (福) 仙台市障害者福祉協会 / (福) 仙台市手をつなぐ育成会 / 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 / (特活) 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会 / 高崎市 / (福) 高崎市社会福祉協議会 / 能代市 / 能代市教育委員会 / 連合秋田 / (福) 能代市社会福祉協議会 / 秋田県ボランティア団体連絡協議会 / 秋田ボランティア協会 / (特活) あきたNPOセンター / 能代市ボランティア団体連絡協議会 / 北海道 / 北見市 / 神戸市 / 神戸市教育委員会 / 防府市 / (福) 防府市社会福祉協議会 / (福) 山口市社会福祉協議会 / 滋賀県 / 竜王町 / 和歌山県 / 千葉市 / 千葉市教育委員会 / 青森県 / 青森市 / 豊田市 / 三重県 / 亀山市 / 佐賀県 / 小城市 / 鳥取県 / 米子市 / 松江市 / 大阪府 / 大阪市 / (福) 大阪府社会福祉協議会 / 港区 / 東京都立港特別支援学校 / 熊本県 / 人吉市 / 袋井市 / (福) 袋井市社会福祉協議会 / 大分市 / 大分市教育委員会 / 本庄市 / 本庄市教育委員会 / 神奈川県 / (福) 座間市社会福祉協議会 / 沖縄県 / 浦添市 / (福) 沖縄県社会福祉協議会

- 5. 協力** 同志社大学スポーツ健康科学部（藤田 紀昭ゼミ）  
仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-act.  
公益社団法人日本エアロビック連盟  
日本障害者フライングディスク連盟

**6. 開催地** 宮崎県 / 富山県 / 岡山県 / 広島県 / 岩手県 / 香川県 / 栃木県 / 石川県 / 愛媛  
 (開催順) 県 / 岐阜県 / 茨城県 / 福島県 / 京都府 / 福岡県 / 長野県 / 宮城県 / 群馬県 /  
 秋田県 / 北海道 / 兵庫県 / 山口県 / 滋賀県 / 和歌山県 / 千葉県 / 青森県 /  
 愛知県 / 三重県 / 佐賀県 / 鳥取県 / 島根県 / 大阪府 / 東京都 / 熊本県 / 静岡  
 県 / 大分県 / 埼玉県 / 神奈川県 / 沖縄県  
 38都道府県 / 各1都市

## 7. 内 容

時間	プログラム	備考
10時	選手受付	
10時30分	開会式	
10時50分	第1競技 ロープ送り	
11時10分	第2競技 風船バレー	
11時30分	第3競技 大玉ころがし	
11時50分	昼食 / 休憩	
12時30分	アトラクション	
13時00分	第4競技 ユニバーサルスポーツ体験	協力団体によるユニバーサルスポーツ の指導と体験
14時00分	みんなで歌おう	
14時10分	閉会式	
14時20分	閉会 / 解散	

平成27年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催実績表（上半期）

No.	開催地	開催都市	日程	会 場	施設数	参加者数	実行委員他	合計
1	宮崎	都城	4月20日(月)	早水公園体育文化センター	10	296	115	411
2	富山	富山	5月16日(土)	富山市八尾スポーツアリーナ	15	338	113	451
3	岡山	倉敷	5月23日(土)	倉敷市水島緑地福田公園体育館	14	282	221	503
4	広島	広島	5月23日(土)	広島市東区スポーツセンター	12	521	156	677
5	岩手	盛岡	5月25日(月)	盛岡体育館	11	310	83	393
6	香川	善通寺	5月27日(水)	善通寺市民体育館	12	312	111	423
7	栃木	宇都宮	5月30日(土)	宇都宮市清原体育館	12	243	181	424
8	石川	金沢	6月1日(月)	いしかわ総合スポーツセンター	13	671	89	760
9	愛媛	東温	6月3日(水)	ツインドーム重信	13	368	124	492
10	岐阜	関	6月3日(水)	わかくさ・プラザ	9	274	75	349
11	茨城	古河	6月6日(土)	古河市中央運動公園総合体育館	9	394	126	520
12	福島	須賀川	6月6日(土)	須賀川アリーナ	13	213	101	314
13	京都	京都	6月14日(日)	京都市障害者スポーツセンター	5	229	114	343
14	福岡	宗像	6月16日(火)	宗像ユリックス	5	343	72	415
15	長野	須坂	6月20日(土)	須坂市北部体育館	12	176	141	317
16	宮城	仙台	6月27日(土)	仙台市体育館	10	214	115	329
17	群馬	高崎	7月4日(土)	ニューサンピア高崎	8	158	132	290
18	秋田	能代	7月7日(火)	能代市総合体育館	9	185	96	281
19	北海道	北見	7月14日(火)	北海道立北見体育センター	15	385	118	503
20	兵庫	神戸	7月22日(水)	グリーンアリーナ神戸	8	304	134	438
上半期合計					215	6,216	2,417	8,633

平成27年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催実績表（下半期）

No.	開催地	開催都市	日程	会場	施設数	参加者数	実行委員他	合計
21	山口	防府	9月6日(日)	ソルトアリーナ防府	16	297	146	443
22	滋賀	竜王	9月27日(日)	竜王町ドラゴンスポーツセンター	8	181	111	292
23	和歌山	和歌山	10月14日(水)	和歌山ビッグウエーブ	13	422	100	522
24	千葉	千葉	10月19日(月)	千葉公園スポーツ施設体育館	17	315	107	422
25	青森	青森	10月19日(月)	新青森県総合運動公園マエダアリーナ	16	353	61	414
26	愛知	豊田	10月25日(日)	つどいの丘アリーナ	12	132	102	234
27	三重	亀山	10月31日(土)	亀山市東野公園体育館	7	143	82	225
28	佐賀	小城	11月8日(日)	小城市三日月体育館	13	252	98	350
29	鳥取	米子	11月9日(月)	鳥取県立米子産業体育館	8	133	60	193
30	島根	松江	11月10日(火)	松江市総合体育館	9	231	67	298
31	大阪	大阪	11月12日(木)	大阪府立体育会館	16	418	118	536
32	東京	港区	11月14日(土)	東京都立港特別支援学校	5	146	64	210
33	熊本	人吉	11月14日(土)	人吉スポーツパレス	8	462	88	550
34	静岡	袋井	11月21日(土)	袋井市民体育館	6	232	222	454
35	大分	大分	11月27日(金)	南大分体育館	10	277	90	367
36	埼玉	本庄	11月28日(土)	本庄総合公園体育館シルクドーム	11	199	98	297
37	神奈川	座間	12月19日(土)	スカイアリーナ座間	12	229	115	344
38	沖縄	浦添市	3月2日(水)	浦添市民体育館	9	232	87	319
下半期合計					196	4654	1816	6470
年間合計					411	10,870	4,233	15,103



# 都城大会

宮崎県 4月20日(月) 早水公園体育文化センター

## 1. 実施概要

開催日 2015年4月20日(月)  
 場 所 早水公園体育文化センター 宮崎県都城市早水町 3867  
 電話 0986-24-6454  
 後 援 内閣府 / 宮崎県 / 都城市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	NPO 法人希親会	53	24	29
		NPO 法人希親会就労部	7	6	1
		まーる工房	23	14	9
	B	NPO 法人山田りんどう福祉会	36	24	12
		三股福祉作業所 そら	33	19	14
ハートチーム	A	えびの福祉作業所	24	15	9
		作業所らるご	20	13	7
		ハッピーヒル	7	5	2
		都城市福祉作業所	23		
	B	都城市福祉作業所	70	44	49
参加施設/団体合計		296	164	132	
関係者等	自動車総連宮崎地協	100			
	自動車総連本部	3			
	来賓	3			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	115			
参加者総計		411			

来 賓 宮崎県知事 河野 俊嗣 様 / 都城市長 池田 宜永 様  
 宮崎県議会議員 渡辺 創 様

実行委員 自動車総連宮崎地協 (議長 江並 洋)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

### 3. 開催の特徴

今年では3年ぶりに早水公園体育文化センター体育館で開くこととなり、宮崎県において7回目の開催となりました。今後は、県内の北部（延岡市周辺）、中部（宮崎市周辺）、西部（都城市周辺）と、ローテーションにて巡回し開催してまいります。



### 4. 開催の経過

平成21年	2月23日	宮崎市総合体育館
平成22年	2月22日	宮崎市総合体育館
平成23年	4月25日	延岡市民体育館
平成24年	4月23日	早水公園体育文化センター体育館
平成25年	4月22日	宮崎体育館
平成26年	4月21日	延岡市民体育館



# 富山大会

富山県 5月16日(土) 富山市八尾スポーツアリーナ

## 1. 実施概要

開催日 2015年5月16日(土)

会場 富山市八尾スポーツアリーナ 富山市八尾町井田101 電話 076-455-1222

後援 内閣府 / 富山市 / 富山市教育委員会 / (福) 富山市社会福祉協議会 /  
(社) 富山県手をつなぐ育成会 / 富山県障害者(児) 団体連絡協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	ひまわりの郷	34	28	6
		(福) 恵風会 あざみ園	29	26	3
		こもれびの里	12	9	3
	B	砺波市手をつなぐ育成会	23	15	8
		わくわくファームきらり	41	20	21
		溪明園めるへん	24	21	3
ハートチーム	A	おわらの里	42	31	11
		セーナー苑地域生活サービス部	22	20	2
		花椿 かがやき	22	20	2
	B	野積園	8	6	2
		つばさの郷	16	10	6
		愛和報恩会	38	31	7
		ピアサポートあい	16	13	3
		ロシナンテ♪	6	3	3
		いみず苑	5	4	1
参加施設/団体合計		338	257	81	
関係者等	自動車総連富山地協	98			
	自動車総連本部	3			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	6			
	ナイスハート基金	5			
	実行委員/来賓合計	113			
参加者総計		451			

来賓 富山市八尾総合行政センター地域福祉課長 江尻 覚 様

実行委員 自動車総連富山地協 (議長 上野 友行)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 桂 扇生 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

平成23年の初開催以来、5回目の開催となりました。

年々参加者も増え、過去最高を記録した昨年を上回る規模となり、参加者も実行委員も一緒になって積極的に競技を楽しんで頂く大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成23年	10月2日	富山市総合体育館
平成24年	7月1日	富山市総合体育館
平成25年	5月25日	富山市総合体育館
平成26年	5月24日	富山市八尾スポーツアリーナ



# 倉敷大会

岡山県 5月23日(土) 倉敷市水島緑地福田公園体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年5月23日(土)  
 会場 倉敷市水島緑地福田公園体育館 倉敷市福田町古新田1027 電話 086-455-1078  
 後援 内閣府 / 倉敷市 / 倉敷市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	大樹洲崎作業所	19	11	8
		デイセンターさくら	20	16	4
		あけぼの福祉会ワークス未来	19	13	6
	B	大樹児島作業所	25	12	13
		NPO 法人やまびこ	8	6	2
		瀬戸内学園	35	28	7
ハートチーム	A	ほほえみ作業所	9	8	1
		大樹水島作業所	16	13	3
		大樹倉敷作業所	19	8	11
		大樹玉島作業所	28	19	9
	B	しらす工房	6	5	1
		同舟の園	14	10	4
		NPO 法人かもめ	6	4	2
		エスポアール・スター エスポアール・セルブ	58	36	22
参加施設/団体合計		282	189	93	
関係者等	自動車総連岡山地協	202			
	自動車総連本部	3			
	来賓	7			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	221			
参加者総計		503			

来賓 倉敷市長 伊東 香織 様 / 倉敷市教育長 井上 正義 様  
 倉敷市保健福祉局長 矢島 薫 様 / 倉敷市社会福祉部長 武部 俊明 様  
 倉敷市障がい福祉課長 野田 和男 様 / 倉敷市議会議員 塩津 孝明 様  
 実行委員 自動車総連岡山地協 (議長 秋山 正浩)  
 競技指導 同志社大学スポーツ健康科学部 藤田 紀昭  
 司会進行 ふじ健介 / メイミ

### 3. 開催の特色

平成4年度より事業を続け、21回目の開催となりました。

倉敷市内の障害者施設を網羅し、地域の行事として定着しています。

例年参加くださる施設も多く、地元根付いた大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月12日	玉島の森運動公園体育館
平成5年	11月16日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成6年		
平成7年	6月24日	サンピア倉敷
平成8年		
平成9年		
平成10年	7月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成11年	6月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成12年	7月8日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成13年	5月19日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成14年	5月11日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成15年	5月10日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成16年	6月19日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成17年	6月25日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成18年	6月24日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成19年	6月30日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成20年	7月5日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成21年	7月11日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成22年	5月15日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成23年	7月2日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成24年	5月26日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成25年	6月29日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成26年	7月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館



# 広島大会

広島県 5月23日(土) 広島市東区スポーツセンター

## 1. 実施概要

開催日 2015年5月23日(土)  
 会場 広島市東区スポーツセンター  
 広島市東区牛田新町1-8-3 電話082-222-1860  
 後援 内閣府 / 広島市 / 広島市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A 戸河内あすなろ園	46	35	11
	八木園	46	30	16
	どんぐり作業所広島どんぐり学園	47	18	29
	B 森の工房みみずく	48	37	11
	森の工房やの	56	41	15
	フレンド可部	16	8	8
ハートチーム	A ワークショップ西風舎	16	13	3
	きつつき共同作業所	109	59	50
	いつかいちむぎの家作業所	41	18	23
	B 海田なかよし実習所	39	26	13
	あさ作業所	45	34	11
	地域活動支援センターアンダンテ	12	9	3
参加施設/団体合計		521	328	193
関係者等	自動車総連広島地協	142		
	自動車総連本部	1		
	来賓	4		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	156		
参加者総計		677		

来賓 広島市障害福祉課長 細田 益啓 様 / 広島県議会議員 西村 克典 様  
 広島市議会議員 酒入 忠昭 様 / 府中町議会議員 岩竹 博明 様  
 実行委員 自動車総連広島地協 (議長 岩本 勇一)  
 競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行  
 司会進行 桂 扇生 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

今年で23回目の開催となり、例年多くの参加者で盛り上がっていただき、定例の事業として定着している大会です。

大会の特徴として、市民吹奏楽団である東広島ウインドアンサンブルの皆さんが、演奏を披露され、ご好評を得ています。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月11日	広島マツダ体育館
平成5年	10月30日	広島市南区スポーツセンター
平成6年	10月29日	広島市東区スポーツセンター
平成7年		
平成8年	4月6日	広島市東区スポーツセンター
平成9年	4月19日	広島市東区スポーツセンター
平成10年	5月16日	広島市東区スポーツセンター
平成11年	5月15日	広島市東区スポーツセンター
平成12年	5月20日	広島市東区スポーツセンター
平成13年	5月19日	広島市東区スポーツセンター
平成14年	5月18日	広島市東区スポーツセンター
平成15年	5月17日	広島市東区スポーツセンター
平成16年	5月15日	広島市東区スポーツセンター
平成17年	5月14日	広島市東区スポーツセンター
平成18年	5月20日	広島市東区スポーツセンター
平成19年	5月19日	広島市東区スポーツセンター
平成20年	5月17日	広島市東区スポーツセンター
平成21年	5月23日	広島市東区スポーツセンター
平成22年	5月22日	広島市東区スポーツセンター
平成23年	5月21日	広島市東区スポーツセンター
平成24年	5月26日	広島市東区スポーツセンター
平成25年	5月18日	広島市東区スポーツセンター
平成26年	5月24日	広島市東区スポーツセンター



# 盛岡大会

岩手県 5月25日(月) 盛岡体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年5月25日(月)  
 会場 盛岡体育館 盛岡市上田三丁目17-60  
 電話 019-652-8855  
 後援 内閣府 / 盛岡市 / 盛岡市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	視覚障害者福祉協会(岩手マッサージセンター)	4	3	1	
	地域生活支援センター「歩夢」	29	20	9	
	元気丸	33	30	3	
	ヒソプ工房別館ハーブ	12	8	4	
B	盛岡杉生園	57	45	12	
ハートチーム	A	盛岡アビリティセンター	51	42	9
		緑生園	39	27	12
	B	あすなろ園あすなろ屋	42	30	12
		太田の園	13	10	3
		恒和荘	7	5	2
		生生学舎 アダージョ	23	13	10
参加施設/団体合計		310	233	77	
関係者等	自動車総連岩手地協	70			
	自動車総連本部	3			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	83			
参加者総計		393			

来賓 盛岡市保健福祉部障がい福祉課長 晴山 陽夫 様  
 岩手県議会議員 軽石 義則 様

実行委員 自動車総連岩手地協(議長 千葉 清人)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 俵多ひろみ / 桂 扇生

### 3. 開催の特色

3年ぶりに盛岡での開催となりました。過去に参加された施設も多く、参加者は、実行委員と一緒に元気澁刺に競技に参加いただき、一体感のある大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成14年	7月6日	盛岡体育館
平成15年	6月28日	岩手県営体育館
平成16年	8月28日	水沢市総合体育館 Zアリーナ
平成17年	7月3日	盛岡アイスアリーナ
平成18年	6月24日	北上総合体育館
平成19年	6月16日	NEC東北体育館（一関市）
平成20年	5月24日	盛岡アイスアリーナ
平成21年	6月27日	水沢総合体育館 Zアリーナ
平成22年	5月29日	盛岡体育館
平成23年		
平成24年	6月21日	盛岡体育館
平成25年	5月20日	奥州市総合体育館Zアリーナ
平成26年	5月19日	奥州市総合体育館Zアリーナ



# 善通寺大会

香川県 5月27日(水) 善通寺市民体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年5月27日(水)

会場 善通寺市民体育館

香川県善通寺市金蔵寺町398番地6 電話0877-62-7400

後援 内閣府 / 香川県 / 善通寺市

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	ふれあいの家	44	33	11
		フレンズ	14	11	3
		たんぼぼハウス	18	13	5
	B	八幡園	28	22	6
		パル・リエぞん	17	11	6
		清水病院デイケア	22	20	2
		ぼのぼの作業所	9	7	2
ハートチーム	A	香川県ふじみ園	20	15	5
		なないろ	35	14	21
		五色台病院デイナイトケア科	31	26	5
	B	ウインドヒル	63	22	41
		(福)ナザレの村かすがの里	11	8	3
参加施設/団体合計			312	202	110
関係者等	自動車総連香川地協		99		
	自動車総連本部		3		
	来賓		0		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員/来賓合計		111		
参加者総計			423		

来賓 香川県障害福祉課 副課長 石川 恵市 様

実行委員 自動車総連香川地協 (議長 川田 明)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 桂 扇生 / 花仙

### 3. 開催の特色

香川県では11回目の開催となり、4年連続で県西部の善通寺市において開催いたしました。

例年300人以上の参加者が集まる定例行事として定着しており、多くの参加者が楽しんでくださっています。



### 4. 開催の経過

平成17年	11月5日	高松市西部運動センター体育館
平成18年	5月21日	高松市西部運動センター体育館
平成19年	5月23日	高松市西部運動センター体育館
平成20年	5月21日	高松市西部運動センター体育館
平成21年	5月27日	高松市西部運動センター体育館
平成22年	6月2日	高松市西部運動センター体育館
平成23年	6月22日	高松市西部運動センター体育館
平成24年	5月12日	善通寺市民体育館
平成25年	5月15日	善通寺市民体育館
平成26年	5月28日	善通寺市民体育館



# 宇都宮大会

栃木県 5月30日(土) 宇都宮市清原体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年5月30日(土)  
 会場 宇都宮市清原体育館  
 栃木県宇都宮市清原工業団地1-4 電話 028-667-1227  
 後援 内閣府 / 宇都宮市 / 宇都宮市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	GHCH きよはら荘	16	11	5
		みずほ福祉支援センター	18	14	4
		社会就労センタービバンタ鶴田	20	15	5
		せせらぎ会せせらぎ ウィズ	4	3	1
	B	すぎの芽会ドリームセンター一条	28	22	6
		すぎの芽学園	23	15	8
		真岡ハートヒルズ	4	3	1
ハートチーム	A	セルプ・みらい	27	23	4
		わらしべの里 わらしべの家	33	25	8
	B	(特非)手仕事工房そら そらまめ食堂	23	16	7
		壬生町就労支援施設 むつみの森	24	18	6
		CCV ダック	23	11	12
参加施設/団体合計		243	176	67	
関係者等	自動車総連栃木地協	162			
	自動車総連本部	3			
	来賓	4			
	タレント・インストラクター	8			
	さつきドリーマーズ	4			
	ナイスハート基金	181			
	実行委員/来賓合計	208			
参加者総計		424			

来賓 宇都宮市保健福祉部長 本橋 道正 様 / 上三川町議会議員 隅内 正美 様  
 佐野市議会議員 大川 圭吾 様 / 栃木市議会議員 福田 ゆうじ 様  
 宇都宮市議会議員 小平 美智雄 様  
 実行委員 自動車総連栃木地協 (議長 中島 一実)  
 競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明  
 司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

### 3. 開催の特色

宇都宮市周辺、鹿沼市周辺、小山市周辺を巡回する形で開催を重ねています。今年は3年ぶりとなる宇都宮市の開催となりました。実行委員の参加も多く、和気あいあいとした大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成6年	11月5日	宇都宮市清原体育館
平成7年		
平成8年	6月22日	栃木県立県南体育館
平成9年	6月14日	宇都宮市清原体育館
平成10年	6月13日	栃木県立県南体育館
平成11年	6月5日	宇都宮市清原体育館
平成12年	6月11日	栃木県立県南体育館
平成13年		
平成14年	6月2日	栃木県立県南体育館
平成15年	10月18日	栃木県体育館
平成16年	6月12日	栃木県立県南体育館
平成17年	6月11日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成18年	6月10日	栃木県立県南体育館
平成19年	9月8日	宇都宮市清原体育館
平成20年	6月14日	栃木県立県南体育館
平成21年	6月13日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成22年	5月22日	白鷗大学体育館
平成23年		
平成24年	6月9日	宇都宮市雀宮体育館
平成25年		
平成26年	5月31日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ



# 金沢大会

石川県 6月1日(月) いしかわ総合スポーツセンター

## 1. 実施概要

開催日 2015年6月1日(月)

会場 いしかわ総合スポーツセンター 金沢市稚日野町222

電話 076-268-2222

後援 内閣府 / 石川県 / 金沢市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	やちぐさ	50	40	10	
	ねむねむの輪	13	10	3	
	オープンハウスクローバー	21	16	5	
	彦三のぞみ苑	20	16	4	
	B	聖ヨゼフ苑作業所	89	63	26
		美川あんずの家	21	13	8
	C	ワークショップすず	35	24	11
ひろびろ作業所		77	40	37	
ハートチーム	A	セルプあさがお	58	37	21
		松の実園	55	40	15
	B	若草福祉作業所	102	73	29
	C	ワークショップひなげし	52	37	15
		うちなだ福祉作業所	49	38	11
		鈴見台虹の家	29	18	11
参加施設／団体合計		671	465	206	
関係者等	自動車総連石川地協	72			
	自動車総連本部	4			
	来賓	4			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	89			
参加者総計		760			

来賓 石川県健康福祉部障害保健福祉課長 坂上 理八 様

金沢市福祉局障害福祉課 担当課長 岩野 常樹 様

民主党石川県連 副代表 田中 美絵子 様

石川県議会議員 富瀬 永 様

実行委員 自動車総連石川地協 (議長 長崎 正)

競技指導 同志社大学スポーツ健康科学部 藤田 紀昭

司会進行 風呂わく三 / 花仙

### 3. 開催の特色

今年はいよいよ11回目の開催となりました。6年連続で県内最大のスポーツ施設のいしかわ総合スポーツセンターで行い、過去最高を記録した昨年よりさらに増加し、総勢700名を超える大規模な大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成17年	6月19日	こまつドーム（FD大会共催 / 小松市）
平成18年	7月2日	こまつドーム（FD大会共催 / 小松市）
平成19年	6月2日	金沢市中央市民体育館
平成20年	6月23日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成21年	6月29日	日本航空大学校体育館（輪島市）
平成22年	6月7日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成23年	7月4日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成24年	6月18日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成25年	6月10日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成26年	6月16日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）



# 東温大会

愛媛県 6月3日(水) ツインドーム重信

## 1. 実施概要

開催日 2015年6月3日(水)  
 会場 ツインドーム重信 東温市西岡 1367-1 電話 089-955-5123  
 後援 内閣府 / 愛媛県 / 東温市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	みどり園	75	47	28
		東温市身体障害者協会	18	16	2
		いつきの里	8	5	3
	B	ポップポ苑	43	30	13
		ウイズ	24	18	6
		三恵ホーム	12	6	6
		日野学園	9	7	2
ハートチーム	A	重信更生園	47	29	18
		つくし園	35	19	16
		NPO 法人どんまい	13	10	3
	B	障害者支援施設久谷	34	27	7
		はばたき園	25	17	8
		ひらい園	25	19	6
		はばたき園	20	15	5
参加施設／団体合計		368	250	118	
関係者等	自動車総連愛媛地協	110			
	自動車総連本部	1			
	来賓	4			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	124			
参加者総計		492			

来賓 愛媛県保健福祉部生きがい推進局長 大森 尚子様  
 東温市副市長 大西 裕様 / 東温市議会 議長 山内 孝二様  
 実行委員 自動車総連愛媛地協 (議長 道尾 忠士)  
 競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行  
 司会進行 風呂わく三 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

愛媛県は、ツインドーム重信にて4年連続の開催となりました。

毎年参加者が増え、また、例年参加いただく施設も多数あり、地域に定着したイベントとして、好評を得ています。



### 4. 開催の経過

平成24年	6月13日	ツインドーム重信
平成25年	6月5日	ツインドーム重信
平成26年	6月4日	ツインドーム重信



# 関大会

岐阜県 6月3日(水) わかくさ・プラザ

## 1. 実施概要

開催日 2015年6月3日(水)

会場 わかくさ・プラザ 岐阜県関市若草通2-1 電話 0575-23-7766

後援 内閣府 / 関市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A あしたのいえ	22	11	11
	美谷の里	40	29	11
	B あしたの会 にれ	39	26	13
	レインボーハートフル生活介護事業所	29	19	10
ハートチーム	A つくし	28	21	7
	美谷の風 センターヴィレッジ	51	38	13
	美谷の風 ライブリー M	18	12	6
	B 美谷の風 ポスト	30	23	7
	美谷の風 ウェルマッシュ	17	12	5
参加施設／団体合計		274	191	83
関係者等	自動車総連岐阜地協	60		
	自動車総連本部	3		
	来賓	3		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	75		
参加者総計		349		

来賓 関市長 尾関 健治 様 / 前岐阜県議会議員 林 幸広 様

前関市議会議員 山田 美代子 様

実行委員 自動車総連岐阜地協 (議長 佐藤 博和)

競技指導 同志社大学スポーツ健康科学部 藤田 紀昭

司会進行 桂 扇生 / 花仙

### 3. 開催の特色

今年で6回連続となる関市内のわかかさ・プラザにおいての開催となりました。

例年参加していただく施設が多数あり、恒例行事として地元にも根付いています。



### 4. 開催の経過

平成9年	11月24日	坂祝町体育館
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年		
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年	6月2日	わかかさプラザ（関市）
平成23年	6月1日	わかかさプラザ（関市）
平成24年	6月6日	わかかさプラザ（関市）
平成25年	6月5日	わかかさプラザ（関市）
平成26年	6月11日	わかかさプラザ（関市）



# 古河大会

茨城県 6月6日(土) 古河市中央運動公園総合体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年6月6日(土)  
 会場 古河市中央運動公園総合体育館 古河市下大野 2528  
 電話 0280-92-5555  
 後援 内閣府 / 古河市 / (福)古河市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	多機能型事業所おおぞら	68	40	28
		サフラン工房	15	12	3
	B	吉泉苑	5	3	2
		あすなる園	37	27	10
		多機能型事業所たんぽぽ	42	26	16
ハートチーム	A	障がい福祉センター みらい	100	81	19
		えいぶるの里	37	21	16
	B	いちばん星	68	46	22
		みもり園	22	18	4
		参加施設/団体合計	394	274	120
関係者等	自動車総連茨城地協	112			
	自動車総連本部	3			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	126			
参加者総計		520			

来賓 古河市長 菅谷 憲一郎 様  
 古河市健康福祉部障がい福祉課 課長補佐 岡安 伸征 様  
 福祉法人古河市社会福祉協議会 会長 宇都木 征一 様  
 実行委員 自動車総連茨城地協 (議長 秋庭 健太郎)  
 競技指導 日本エアロビック連盟 前田 八重子  
 司会進行 三遊亭好太郎 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

平成17年度の初開催以来、県内各地を巡回する形で実施しています。

今年は11回目の開催となり、初めて古河市において行いました。

古河市内の参加者が多数集まり、また以前参加された施設も参加くださり、昨年より100名を超える賑やかな大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成17年	10月22日	かなくぼ総合体育館（結城市）
平成18年	9月9日	かなくぼ総合体育館（結城市）
平成19年	10月6日	牛久運動公園体育館
平成20年	10月11日	牛久運動公園体育館
平成21年	10月3日	つくば市谷田部総合体育館
平成22年	10月23日	つくば市桜総合体育館
平成23年	11月5日	洞峰公園体育館（つくば市）
平成24年	6月9日	霞ヶ浦文化体育会館
平成25年	6月8日	水海道総合体育館
平成26年	6月7日	常総市石下総合体育館



# 須賀川大会

福島県 6月6日(土) 須賀川アリーナ

## 1. 実施概要

開催日 2015年6月6日(土)

会場 須賀川アリーナ 須賀川市牛袋町5 電話 0248-76-8111

後援 内閣府 / 須賀川市 / 須賀川市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	RERA わかばの丘	16	7	9
		福島県立郡山養護学校ママ友の会	19	8	11
		宇津峰十字の里	8	6	2
		郡山市花かつみ豊心園	14	9	5
	B	きずなハウス	27	21	6
		工房アミーコ	28	20	8
ハートチーム	A	すばる作業所	26	18	8
		いわせの里	13	10	3
		ぼたん作業所	7	3	4
		あさかあすなろ荘	7	5	2
	B	みずき	27	11	16
		サポートセンター翠の家	13	5	8
	ワークセンター麦	8	4	4	
参加施設/団体合計		213	127	86	
関係者等		自動車総連福島地協	85		
		自動車総連本部	3		
		来賓	1		
		タレント・インストラクター	8		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員 / 来賓合計	101		
参加者総計		314			

来賓 須賀川市 健康福祉部長 佐藤 健則 様

実行委員 自動車総連福島地協 (議長 佐藤 浩二)

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明

司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

### 3. 開催の特色

東日本大震災後4回目の開催となり、福島県においては延べ12回目となりました。震災後、参加者が減っている状況が続いていましたが、例年参加くださる施設が定着し、大会を盛り上げてくださっています。



### 4. 開催の経過

平成9年	11月15日	十六沼公園体育館
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年	6月19日	福島体育館
平成17年	4月16日	須賀川アリーナ
平成18年	4月23日	須賀川アリーナ
平成19年	11月18日	安積総合学習センター体育館
平成20年	5月25日	須賀川アリーナ
平成21年	5月23日	須賀川アリーナ
平成22年	5月15日	須賀川アリーナ
平成23年		
平成24年	5月19日	須賀川アリーナ
平成25年	5月18日	須賀川アリーナ
平成26年	5月17日	須賀川アリーナ



# 京都大会

京都府 6月14日(日) 京都市障害者スポーツセンター

## 1. 実施概要

開催日 2015年6月14日(日)  
 会場 京都市障害者スポーツセンター 京都市左京区高野玉岡町5  
 電話 075-702-3370  
 後援 内閣府 / 京都市

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	修光学園	73	35	38
	B	あおい苑	50	22	28
ハートチーム	A	成望館	55	21	34
	B	京都手をつなぐ育成会(右京支部)	17	10	7
		京都手をつなぐ育成会(西京支部)	34	16	18
参加施設/団体合計			229	104	125
関係者等	自動車総連京都地協		94		
	自動車総連本部		3		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		12		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員/来賓合計		114		
参加者総計			343		

来賓 京都市保健福祉局保健福祉推進室社会参加推進課長 東 美佐枝 様  
 実行委員 自動車総連京都地協(議長 岸本 満)  
 競技指導 同志社大学スポーツ健康科学部 藤田 紀昭  
 司会進行 三遊亭好太郎/花仙

### 3. 開催の特色

京都の障害者スポーツの中心拠点となる、京都市障害者スポーツセンターで開催を続け、21回目となりました。

定例行事として例年楽しんでくださる施設も多く、和やかな雰囲気の大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成6年	12月3日	京都市スポーツセンター
平成7年		
平成8年	4月13日	京都市障害者スポーツセンター
平成9年	4月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成10年	11月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成11年	11月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成12年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター
平成13年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成14年	7月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成15年	6月8日	京都市障害者スポーツセンター
平成16年	6月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成17年	6月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成18年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター
平成19年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成20年	6月1日	京都市障害者スポーツセンター
平成21年	6月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成22年	6月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成23年	6月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成24年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成25年	6月2日	京都市障害者スポーツセンター
平成26年	6月1日	京都市障害者スポーツセンター



# 宗像大会

福岡県 6月16日(火) 宗像ユリックス

## 1. 実施概要

開催日 2015年6月16日(火)

会場 宗像ユリックス 福岡県宗像市久原400 電話 0940-37-1311

後援 内閣府 / 宗像市

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	緑ヶ丘学園	116	80	36
	B	ゆり庵 デイライフサポート	15	9	6
		玄海さつきの杜	37	25	12
ハート	A	くすの木園	95	55	40
	B	はまゆうワークセンター宗像	80	66	14
参加施設／団体合計			343	235	108
関係者等	自動車総連福岡地協		59		
	自動車総連本部		3		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		72		
参加者総計			415		

来賓 宗像市長 谷井 博美 様

実行委員 自動車総連福岡地協 (議長 吉村 淳治)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 三遊亭好太郎 / メイミ

### 3. 開催の特色

平成7年度以来、福岡市、宗像市、北九州市を巡回する形で開催を続け、19回目となりました。

4年ぶりとなる宗像市においての開催となりました今年も、昨年より大幅に参加者が増えました。



### 4. 開催の経過

平成7年	5月27日	宗像ユリックス
平成8年	6月29日	アクション福岡
平成9年	6月28日	福岡市（台風のため中止）
平成10年	7月18日	アクション福岡
平成11年	5月22日	北九州市総合体育館
平成12年	7月1日	福岡市民体育館
平成13年		
平成14年	6月15日	宗像ユリックス
平成15年	7月19日	宗像ユリックス
平成16年	6月2日	福岡市民体育館
平成17年	6月21日	宗像ユリックス
平成18年	6月13日	福岡市民体育館
平成19年	6月8日	北九州市総合体育館
平成20年	6月6日	宗像ユリックス
平成21年	6月9日	福岡市民体育館
平成22年	6月15日	北九州市総合体育館
平成23年	6月8日	宗像ユリックス
平成24年	6月20日	福岡市民体育館
平成25年	5月30日	北九州市立総合体育館
平成26年	6月9日	福岡市九電記念体育館



# 須坂大会

長野県 6月20日(土) 須坂市北部体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年6月20日(土)

会場 須坂市北部体育館 長野県須坂市大字小河原1055-3 電話026-248-5600

後援 内閣府 / 須坂市 / (福) 須坂市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	小布施町ワークホームみすみ草	16	10	6
		とんぼハウス	29	23	6
	B	さくらの杜育豊	9	7	2
		クロスロード	13	9	4
		ともいき宝池慈光	11	5	6
		のぞみの郷高社	0	0	0
ハートチーム	A	クロスロード上山田	23	16	7
		ぶどうの家	11	8	3
		NPO法人きらら	16	8	8
	B	高山村就労継続支援B型事業所	13	10	3
		ワークハウスわらしべ	5	3	2
		満天の星	27	21	6
		須坂ひだまり作業所	3	2	1
		参加施設/団体合計	176	122	54
関係者等	自動車総連長野地協	124			
	自動車総連本部	3			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	8			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	141			
参加者総計		317			

来賓 須坂市長 三木 正夫 様

社会福祉法人須坂市社会福祉協議会 会長 植木 新一 様

実行委員 自動車総連長野地協 (議長 鈴木 伸一)

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明

司会進行 ふじ健介 / 亜耶

### 3. 開催の特色

長野県は、主に東信地区中心で開催を行ってきました。

今年は須坂市において初の取り組みとなります。参加施設は昨年よりも増え、初参加で楽しんでくださる施設も多々ありました。



### 4. 開催の経過

平成16年	6月6日	やまびこドーム（FD大会共催 / 松本市）
平成17年	7月10日	やまびこドーム（FD大会共催 / 松本市）
平成18年	7月1日	上田市自然運動公園体育館
平成19年	10月14日	上田創造館（上田市）
平成20年	7月5日	東御市中央公園第一体育館
平成21年	7月4日	東御市中央公園第一体育館
平成22年	6月19日	坂城町文化センター体育館
平成23年	11月26日	坂城町文化センター体育館
平成24年	6月23日	小諸市総合体育館
平成25年	6月22日	佐久市総合体育館
平成26年	6月14日	東御中央公園第一体育館



# 仙台大会

宮城県 6月27日(土) 仙台市体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年6月27日(土)

会場 仙台市体育館 宮城県仙台市太白区富沢1-4-1 電話 022-244-1111

後援 内閣府 / 仙台市 / 仙台市障害者スポーツ協会 / (福) 仙台市障害者福祉協会 / (福) 仙台市手をつなぐ育成会 / 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 / (特活) 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	しあわせ会福祉作業所	21	15	6
		仙台市若林障害者福祉センター(つどいの家)	13	5	8
		ワークつるがや	28	14	14
	B	ホープすずかけ	5	2	3
		わらしべ舎	46	33	13
ハートチーム	A	フリースペースソレイユ	20	15	5
		(福)愛泉会 萩	30	22	8
	B	工房かやの実	10	5	5
		愛子福祉会いずみ授産所	35	25	10
		幸泉学園	6	4	2
参加施設/団体合計		214	140	74	
関係者等	自動車総連宮城地協	96			
	自動車総連本部	3			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	11			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	115			
参加者総計		329			

実行委員 自動車総連宮城地協 (議長 木元 宏進)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act 佐藤 一樹

司会進行 倅多ひろみ / ふじ健介

### 3. 開催の特色

宮城県は、東日本大震災発災から9カ月後、早期に開催することができ、障害のある方への応援を継続し、現在でも開催を続けています。

11回目の開催を迎えた今年は、2年ぶりとなる仙台市で実施致しました。当日の悪天候にもかかわらず、元気よく競技を楽しんでいただきました。



### 4. 開催の経過

平成16年	9月4日	仙台育英学園宮城野校舎体育館
平成17年	9月17日	角田市総合体育館
平成18年		
平成19年	5月19日	東北文化学園大学体育館
平成20年	11月8日	元気フィールド仙台
平成21年	11月21日	グリーンピア岩沼
平成22年	10月30日	名取市民体育館
平成23年	12月11日	元気フィールド仙台
平成24年	7月30日	元気フィールド仙台
平成25年	4月13日	元気フィールド仙台
平成26年	6月21日	岩沼ビッグアリーナ



# 高崎大会

群馬県 7月4日(土) ニューサンピア高崎

## 1. 実施概要

開催日 2015年7月4日(土)  
 場 所 ニューサンピア高崎 群馬県高崎市島野町1333 電話 027-353-1107  
 後 援 内閣府 / 高崎市 / (福) 高崎市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	清涼園	44	33	11
	B	第二都学園	7	5	2
		障害者支援施設 こがね荘	8	5	3
		大地	8	4	4
		都学園	17	13	4
ハート	A	ウエルク高崎	40	47	13
	B	ウエルク高崎	20	0	0
		高崎市肢体不自由児者父母の会	14	13	1
参加施設/団体合計			158	120	38
関係者等	自動車総連群馬地協		115		
	自動車総連本部		3		
	来賓		5		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員/来賓合計		132		
参加者総計			290		

来 賓 高崎市教育委員会事務局教育部長 上原 正男 様  
 高崎市社会福祉協議会 常務理事 神宮 和夫 様  
 前橋市議会議員 細野 勝昭 様 / 太田市議会議員 石倉 稔 様  
 大泉町議会議員 都丸 裕史 様  
 競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act 佐藤 一樹  
 司会進行 ふじ健介 / 亜耶

### 3. 開催の特色

群馬県は、前橋市、高崎市、太田市、伊勢崎市などを巡回し、県内を網羅して行われています。

今年が高崎市で開催し、冬はアイススケート場のリンクとなる施設で行いました。

平成14年以降の大会では、実行委員とは別に、選手と共に競技に参加する競技ボランティアを募り、参加者とともに一緒に汗を流し、イベントを盛り上げていきます。



### 4. 開催の経過

平成7年	7月1日	富士重工体育館（太田市）
平成8年	6月15日	群馬県勤労福祉センター
平成9年	6月21日	富士重工体育館（太田市）
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年	5月25日	群馬県勤労福祉センター
平成15年	5月24日	日野自動車新田工場 体育館
平成16年	4月17日	ミツバ新里工場 体育館
平成17年	5月28日	太田市総合体育館 エアリス
平成18年	6月3日	太田市総合体育館 エアリス
平成19年	6月2日	群馬県勤労福祉センター
平成20年	6月8日	群馬県勤労福祉センター
平成21年	5月30日	太田市総合体育館 エアリス
平成22年	4月17日	ニューサンピア高崎
平成23年	6月11日	伊勢崎市民体育館
平成24年	5月12日	群馬県勤労福祉センター
平成25年	6月15日	桐生市民体育館
平成26年	6月14日	群馬県勤労福祉センター



# 能代大会

秋田県 7月7日(火) 能代総合体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年7月7日(火)  
 会場 能代総合体育館 秋田県能代市大町9番53号 電話0185-54-3607  
 後援 内閣府 / 能代市 / 能代市教育委員会 / 連合秋田 / (福)能代市社会福祉協議会 / 秋田県ボランティア団体連絡協議会 / 秋田ボランティア協会 / (特活)あきたNPOセンター / 能代市ボランティア団体連絡協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	自立支援センター希望園	12	9	3
	ぴあわーく	29	21	8
	ニツ井めぐみ園	30	22	8
	能代市ボランティア連絡協議会	20	0	20
ハートチーム	ワークしのため	28	19	9
	森幸園	6	3	3
	吉野更生園	10	7	3
	南秋つくし苑	10	6	4
	ねむの木苑	40	30	10
参加施設/団体合計		185	117	68
関係者等	自動車総連秋田地協	77		
	自動車総連本部	3		
	来賓	7		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	96		
参加者総計		281		

来賓 能代市長 齊藤 滋宣 様 / 能代市教育長 須藤 幸紀 様  
 連合秋田 会長 東海林 悟 様 / 秋田ボランティア協会会長 菅原 雄一郎 様  
 社会福祉法人能代市社会福祉協議会会長 船山 捷治 様  
 秋田県ボランティア団体連絡協議会会長 阿部 十全 様  
 競技指導 日本エアロビック連盟 藤野 恵美  
 司会進行 ふじ健介 / 亜耶

### 3. 開催の特色

今年は初めて能代市の会場で開催し、秋田県では7回目の大会となりました。

秋田市を始め、連合秋田、秋田ボランティア協会、あきたNPOセンターなど、多くの関係団体のご協力をいただき、多くの参加者に楽しんでいただくことができました。



### 4. 開催の経過

平成16年	10月3日	大館樹海ドーム
平成17年	10月1日	横手平鹿圏民体育館
平成18年	5月13日	秋田市立体育館
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年		
平成23年		
平成24年	7月9日	秋田市立体育館
平成25年	9月3日	秋田市立体育館
平成26年	7月8日	横手体育館



# 北見大会

北海道 7月14日(火) 北海道立北見体育センター

## 1. 実施概要

開催日 2015年7月14日(火)

会場 北海道立北見体育センター 北海道北見市東陵町27 電話 0157-23-3131

後援 内閣府 / 北海道 / 北見市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	(福)川東の里 友楽里 クローバー	18	13	5
		(福)川東の里 風楽里	22	19	3
		(福)川東の里 きたみ学園	30	22	8
		(福)北の大地	5	4	1
		あばしりスポーツクラブ・ラポール	21	14	7
	B	萌木の会	66	51	15
		遊友やすくに	34	26	8
ハートチーム	A	北海道立北見支援学校	46	26	20
		NPO 法人とむての森	14	8	6
		センターもね	34	27	7
		むぎわら	10	8	2
	B	サンライズ・ヨピト	11	7	4
		るべしべやよい苑	12	9	3
		るべしべ光星苑	23	18	5
		生活デイあくび	39	22	17
参加施設／団体合計		385	274	111	
関係者等	自動車総連北海道地協	105			
	自動車総連本部	2			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	118			
参加者総計		503			

来賓 北見市長 櫻田 真人様

実行委員 自動車総連北海道地協 (議長 畑山 忠生)

競技指導 神戸女学院大学 金山 千広

司会進行 風呂わく三／亜耶

### 3. 開催の特色

北海道は広域であるために、平成7年の第1回を皮切りに、開催地を移動しながら行い、幅広い地域の方々にご参加いただいています。

今年は北見市で初めての開催となりました。北見市内の施設や支援学校等、幅広い年代の方々にご参加頂き、大いに盛り上がった大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成7年	6月10日	札幌市豊平区民センター
平成8年	6月30日	石狩町石狩海洋センター
平成9年	6月28日	恵庭市立恵庭小学校体育館
平成10年	6月28日	苫小牧市立緑小学校体育館
平成11年	9月4日	旭川市勤労者体育センター
平成12年	10月7日	札幌市清田区体育館
平成13年	10月21日	江別市青年センター
平成14年	9月15日	室蘭市だんパラ公園体育館
平成15年	11月4日	小樽市いなきたコミュニティセンター
平成16年	11月16日	滝川市青年体育センター
平成17年	11月15日	千歳市開基記念総合武道館
平成18年	11月14日	苫小牧市川沿公園体育館
平成19年	11月13日	旭川市勤労者体育センター
平成20年	10月20日	サンアビリティーズくしろ
平成21年	6月23日	函館市総合福祉センターホール
平成22年	5月18日	帯広市総合体育館
平成23年	6月14日	北広島市総合体育館
平成24年	7月17日	富良野スポーツセンター
平成25年	9月10日	岩見沢スポーツセンター
平成26年	7月8日	恵庭市総合体育館



# 神戸大会

兵庫県 7月22日(水) グリーンアリーナ神戸

## 1. 実施概要

開催日 2015年7月22日(水)

会場 グリーンアリーナ神戸 神戸市須磨区緑台 電話 078-795-5151

後援 内閣府 / 神戸市 / 神戸市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイス	A	グレイス	17	9	8
		玉津むつみの家	19	8	11
		サポートセンター翔	38	29	9
		こんにちは友が丘	10	8	2
	B	おもいけ園	80	37	43
ハート	A	Withくれよん	96	62	34
	B	(福)みくら	24	18	6
		こんにちは友が丘 きたすま分場	20	11	9
参加施設/団体合計		304	182	122	
関係者等	自動車総連兵庫地協	120			
	自動車総連本部	3			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	134			
参加者総計		438			

来賓 神戸市長 久元 喜造 様 / 明石市議会議員 宮坂 祐太 様

実行委員 自動車総連兵庫地協 (議長 田中 滋)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act 佐藤 一樹

司会進行 倅多ひろみ / ふじ健介

### 3. 開催の特色

平成19年度以降、神戸市を中心として姫路市・西宮市と開催を重ねてまいりました。

今年は三年ぶりとなる神戸市で大会を開きました。参加者も実行委員も積極的に競技に参加され、一体となって楽しんで頂きました。



### 4. 開催の経過

平成19年	11月14日	グリーンアリーナ神戸
平成20年	11月12日	グリーンアリーナ神戸
平成21年	11月4日	姫路市（新型インフルのため中止）
平成22年	6月9日	姫路市立総合体育館
平成23年	6月22日	兵庫県立体育館（西宮市）
平成24年	6月27日	グリーンアリーナ神戸
平成25年	6月26日	姫路市立中央体育館
平成26年	6月25日	ベイコム総合体育館



# 防府大会

山口県 9月6日(日) ソルトアリーナ防府

## 1. 実施概要

開催日 2015年9月6日(日)  
 会場 ソルトアリーナ防府 防府市大字浜方174-2 電話 0835-24-6000  
 後援 内閣府 / 防府市 / (福) 防府市社会福祉協議会 / (福) 山口市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	心促福祉作業センター	17	15	2
	防府市身体障害者福祉会	17	17	0
	防府市身体障害者福祉センター	10	8	2
	防府市肢体不自由児(者)父母の会	9	3	6
	デイサービスセンター「ひかり」	27	16	11
	さやか工房	20	9	11
	ラブコミュニティライフ 山口地域就労継続支援事業所	19	13	6
ハートチーム	愛光園	36	29	7
	ふしの学園	27	22	5
	指定障害者支援施設「ゆうあい」	21	10	11
	大平園	8	7	1
	夢のみずうみ村防府デイサービスセンター	18	12	6
	山口県コロニー協会	34	26	8
	防府市手をつなぐ育成会	12	0	12
山口市手をつなぐ育成会徳地支部	10	6	4	
山口県華南園	12	6	6	
参加施設/団体合計		297	199	98
関係者等	自動車総連山口地協	131		
	自動車総連本部	2		
	来賓	4		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	146		
参加者総計		443		

来賓 防府市副市長 中村 隆 様 / 防府市社会福祉協議会会長 林 甫 様

防府市議会議員 山田 こうじ 様

実行委員 自動車総連山口地協 (議長 網戸 茂)

競技指導 同志社大学スポーツ健康科学部 藤田 紀昭

司会進行 ふじ健介 / 亜耶

### 3. 開催の特色

平成12年度のスタート以来、防府市内において開催を続け16回目となりました。

参加者は、山口市周辺を含む広域の地域まで裾野を広げ、例年参加くださる施設も多く、地元にも根付いた大会として定着しています。



### 4. 開催の経過

平成12年	10月15日	防府市武道館
平成13年	11月10日	防府市武道館
平成14年	6月2日	防府市武道館
平成15年	6月8日	防府市武道館
平成16年	6月13日	防府市武道館
平成17年	6月5日	防府市武道館
平成18年	6月18日	防府市武道館
平成19年	6月10日	防府市武道館
平成20年	6月8日	防府市武道館
平成21年	6月14日	防府市武道館
平成22年	6月20日	防府市武道館
平成23年	6月19日	ソルトアリーナ防府
平成24年	5月13日	ソルトアリーナ防府
平成25年	6月16日	ソルトアリーナ防府
平成26年	6月1日	ソルトアリーナ防府



# 竜王大会

滋賀県 9月27日(日) 竜王町ドラゴンスポーツセンター

## 1. 実施概要

開催日 2015年9月27日(日)  
 会場 竜王町ドラゴンスポーツセンター 滋賀県蒲生郡竜王町岡屋 3282  
 電話 0748-58-3173  
 後援 内閣府 / 滋賀県 / 竜王町

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A ふれあい工房	11	8	3
	共同作業所陽だまり	10	9	1
	(社福)きぼう モコハウス	20	12	8
	落穂寮	8	6	2
	B わたむきの里作業所	59	44	15
ハートチーム	A おうみ作業所	18	11	7
	やまびこ作業所	16	11	5
	B ことぶきデイワークス	39	32	7
参加施設/団体合計		181	133	48
関係者等	自動車総連滋賀地協	97		
	自動車総連本部	3		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	111		
参加者総計		292		

来賓 竜王町長 竹山 秀雄 様  
 実行委員 自動車総連滋賀地協 (議長 柿迫 博)  
 競技指導 同志社大学スポーツ健康科学部 藤田 紀昭  
 司会進行 倅多ひろみ / 三遊亭好太郎

### 3. 開催の特色

竜王町の開催は、平成22年度より継続して6回目となりました。

例年参加いただく施設も多く、昼のアトラクションでは、演者と参加者が一緒になって、イベントを盛り上げていただきました。



### 4. 開催の経過

平成9年	11月26日	近江八幡体育館
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年		
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年	9月26日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成23年	9月23日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成24年	9月29日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成25年	9月29日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成26年	9月28日	竜王町ドラゴンスポーツセンター



# 和歌山大会

和歌山県 10月14日(水) 和歌山ビッグウェーブ

## 1. 実施概要

開催日 2015年10月14日(水)  
 会場 和歌山ビッグウェーブ 和歌山市手平2-1-1 電話 073-433-0035  
 後援 内閣府 / 和歌山県

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	小倉園	33	19	14
		くろしお作業所	73	41	32
	B	はぐるま共同作業所	18	12	6
		あい・らんど	23	16	7
		来実の会	22	14	8
		きのかわ共同作業所	32	24	8
ハートチーム	A	マウンテンラブ	69	47	22
		PURE 皆楽	16	10	6
		つわぶき会綜愛苑	10	8	2
		綜成苑	12	9	3
	B	ピア下津	13	11	2
		太陽の丘	45	31	14
		たんぼぼ作業所	56	40	16
参加施設/団体合計		422	282	140	
関係者等	自動車総連和歌山地協	86			
	自動車総連本部	1			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	8			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	100			
参加者総計		522			

来賓 和歌山県福祉保健部福祉保健政策局障害福祉課長 中林 憲一様  
 和歌山県議会議員・民主党和歌山県総支部連合会幹事長 浦口 高典様  
 実行委員 自動車総連和歌山地協(議長 西尾 佳之)  
 競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明  
 司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

### 3. 開催の特色

和歌山県は、和歌山市内で開催を続け、節目の10回目を迎えました。昨年よりもさらに参加者が増え、500名を超える大規模なイベントとなり、例年楽しみにして下さる施設も多数ありました。



### 4. 開催の経過

平成9年	11月27日	和歌山ビッグホエール
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年	8月9日	和歌山ビッグホエール
平成19年		
平成20年	5月14日	和歌山ビッグホエール
平成21年	10月21日	和歌山ビッグホエール
平成22年	11月24日	和歌山ビッグホエール
平成23年	10月19日	和歌山県立体育館
平成24年	10月24日	和歌山県立体育館
平成25年	10月16日	和歌山県立体育館
平成26年	10月15日	和歌山ビッグウェーブ



# 千葉大会

千葉県 10月19日(月) 千葉公園スポーツ施設体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年10月19日(月)  
 会場 千葉公園スポーツ施設体育館 千葉市中央区弁天3-1-1  
 電話 043-253-8050  
 後援 内閣府 / 千葉市 / 千葉市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	市原市三和福祉作業所	17	13	4
		こてはしガーデン	15	9	6
		希望の家きちさわ	15	12	3
		畑町ガーデン	23	16	7
		中野学園	8	6	2
	B	ピクシーフォレスト	16	12	4
		たかね園	60	39	21
ハートチーム	A	ワークホームくるみ	11	7	4
		ワークホーム ふれんど・ふれあい	13	10	3
		あさひの丘	36	24	12
		あけぼの園	16	7	9
	B	ワークホーム「デフ」	19	5	14
		社会福祉法人さざんか会 のまる	7	5	2
		カマラードの里	32	22	10
		ひかり学園	5	3	2
		ワークホームはばたき	9	7	2
		第2クローバー学園	13	9	4
参加施設／団体合計		315	206	109	
関係者等	自動車総連千葉地協	90			
	自動車総連本部	3			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	9			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	107			
参加者総計		422			

来賓 千葉市 障害者自立支援課長 柏原 郁 様  
 実行委員 自動車総連千葉地協 (議長 村田 崇)  
 競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明  
 司会進行 三遊亭好太郎 / 亜耶

### 3. 開催の特色

千葉大会は、今年で4回目の開催となりました。4年連続で千葉市での開催となり、例年参加くださる施設も多く、地域の行事として定着しています。



### 4. 開催の経過

平成24年	6月4日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成25年	10月15日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成26年	10月20日	千葉公園スポーツ施設体育館



# 青森大会

青森県 10月19日(月) 新青森総合運動公園マエダアリーナ

## 1. 実施概要

開催日 2015年10月19日(月)

会場 新青森県総合運動公園マエダアリーナ 青森県青森市宮田字高瀬 22-2

電話 017-737-0600

後援 内閣府 / 青森県 / 青森市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	ほのぼのサークル	13	6	7
		徳誠園	7	5	2
		ちゅうおう作業所	9	9	0
		青森うとうの園	37	23	14
		SUN	21	17	4
	B	福祉ショップ西部	44	31	13
		待望園	40	24	16
ハートチーム	A	こぶしの家	49	42	7
		waiwai はうすコスモス	11	4	7
		スタジオとまと	8	5	3
		やましろ作業所	17	13	4
	B	ここっと作業所	14	8	6
		(特非)MAMMA	19	11	8
		ハートフレンド	2	1	1
		ハーモニー作業所	19	11	8
		桐の里	43	35	8
参加施設/団体合計		353	245	108	
関係者等	自動車総連青森地協	48			
	自動車総連本部	2			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	61			
参加者総計		414			

来賓 青森県健康福祉部障害福祉課 課長代理 竹島 徹 様

青森市副市長 加賀谷 久輝 様

実行委員 自動車総連青森地協 (議長 鎌田 一弥)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act 佐藤 一樹

司会進行 ふじ健介 / メイミ

### 3. 開催の特色

青森県は、青森市内を中心に開催を続け、15回目を迎えました。

毎年参加くださる施設も多い中、今年は昨年よりも50名以上参加者が増えました。



### 4. 開催の経過

平成9年	6月29日	はまなす会館（青森市）
平成10年	6月19日	はまなす会館（青森市）
平成11年	6月10日	青森県民体育館（青森市）
平成12年	6月8日	青森県民体育館（青森市）
平成13年	6月7日	青森県民体育館（青森市）
平成14年	6月13日	青森県立武道館（弘前市）
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年	6月1日	青森市民体育館
平成19年		
平成20年	11月10日	青い森アリーナ（青森市）
平成21年	11月9日	青い森アリーナ（青森市）
平成22年	11月15日	青い森アリーナ（青森市）
平成23年	7月4日	青い森アリーナ（青森市）
平成24年	6月25日	マエダアリーナ（青森市）
平成25年	10月21日	マエダアリーナ（青森市）
平成26年	10月20日	マエダアリーナ（青森市）



# 豊田大会

愛知県 10月25日(日) つどいの丘・アリーナ

## 1. 実施概要

開催日 2015年10月25日(日)

会場 つどいの丘・アリーナ

愛知県豊田市西中山町清水口133 電話 0565-76-1221

後援 内閣府 / 豊田市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	ハートフルフレンズ	18	14	4
	ペガサス	14	11	3
	ペガサス・Ⅱ	10	8	2
	サンホーム豊田	6	4	2
	豊田市育成会	11	5	6
	アスパラトーズ	10	9	1
ハートチーム	観寿々園	6	3	3
	グループハウスなぐら	13	9	4
	ムーンワーカーズ	18	14	4
	COPAIN	10	4	6
	愛厚藤川の里	6	4	2
	みどりがおかコスモス	10	8	2
参加施設／団体合計		132	93	39
関係者等	自動車総連愛知地協	89		
	自動車総連本部	2		
	来賓	1		
	タレント・インストラクター	6		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	102		
参加者総計		234		

来賓 豊田市長 太田 稔彦様

実行委員 自動車総連愛知地協(議長 金子 昌紀)

競技指導 日本エアロビック連盟 及川 亜矢子

司会進行 倅多ひろみ／ふじ健介

### 3. 開催の特色

愛知県は、24回という全国最多の開催数です。

今年は、5年ぶりに豊田市で開催することとなりました。近隣からの参加も多数ありました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月19日	トヨタスポーツセンター
平成5年	11月6日	名古屋市体育館
平成6年	11月26日	名古屋市体育館
平成7年	12月16日	名古屋市体育館
平成8年	10月19日	名古屋市体育館
平成9年	11月23日	名古屋市体育館
平成10年	10月31日	名古屋市体育館
平成11年	10月30日	名古屋市体育館
平成12年	11月5日	名古屋市体育館
平成13年	10月20日	名古屋市体育館
平成14年	10月26日	名古屋市体育館
平成15年	10月25日	名古屋市体育館
平成16年	10月23日	名古屋市体育館
平成17年	10月22日	名古屋市体育館
平成18年	10月21日	名古屋市体育館
平成19年	10月27日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成20年	10月25日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成21年	10月24日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成22年	10月23日	つどいの丘・アリーナ
平成23年	11月12日	トヨタスポーツセンター
平成24年	11月10日	トヨタスポーツセンター
平成25年	10月26日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館
平成26年	10月25日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館



# 亀山大会

三重県 10月31日(土) 亀山市東野公園体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年10月31日(土)  
 会場 亀山市東野公園体育館  
 三重県亀山市川合町1286番地49 電話0595-83-1888  
 共催 三幸・スポーツマックス共同事業体  
 後援 内閣府 / 三重県 / 亀山市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイス	NPO 法人 夢想会 夢想工房	16	12	4
	しらすぎ園	17	12	5
	NPO 法人 しろこワークス	10	7	3
	鈴鹿市青年学級	29	12	17
ハート	和順会	28	24	4
	鈴鹿市手をつなぐ親の会	6	3	3
	つくしの家・なかまの部屋	37	24	13
参加施設 / 団体合計		143	94	49
関係者等	自動車総連三重地協	69		
	自動車総連本部	1		
	来賓	3		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員 / 来賓合計	82		
参加者総計		225		

来賓 三幸・スポーツマックス共同事業体 原田 朋乃 様  
 亀山市健康福祉部高齢障がい支援室長 古田 秀樹 様  
 三重県議会議員 彦坂 公之 様 / 東員町議会議員 木村 宗朝 様  
 実行委員 自動車総連三重地協 (議長 法所 誠)  
 競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹  
 司会進行 三遊亭好太郎 / メイミ

### 3. 開催の特色

三重県では県内を巡回しながら開催を続け、19回目となりました。亀山市での開催は平成23年以来となります。参加者は、開始前から司会者と交流するなどして積極的に楽しんでくださいました。



### 4. 開催の経過

平成6年	11月12日	鈴鹿市体育館
平成7年	11月23日	上野市勤労者体育センター
平成8年		
平成9年	5月31日	サンライフ松阪
平成10年	5月31日	東員町総合体育館
平成11年	6月20日	菰野町勤労者体育センター
平成12年	6月17日	ゆめドームうえの
平成13年		
平成14年	6月29日	松阪市総合体育館
平成15年	6月14日	員弁町総合運動公園体育館
平成16年	6月5日	亀山市西野公園体育館
平成17年	5月28日	久居市総合体育館
平成18年	5月27日	四日市市霞ヶ浦体育館
平成19年	6月16日	三重県サンアリーナ
平成20年	11月22日	四日市市中央緑地体育館
平成21年		
平成22年	5月22日	いなべ運動公園体育館
平成23年	6月4日	松阪市総合体育館
平成24年	11月25日	亀山市東野公園体育館
平成25年	11月24日	東員町総合体育館
平成26年	11月1日	津市一志体育館



# 小城大会

佐賀県 11月8日(日) 小城市三日月体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年11月8日(日)

会場 小城市三日月体育館 佐賀県小城市三日月町長神田1848-9

電話 0952-72-5657

後援 内閣府 / 佐賀県 / 小城市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	かがやきの丘	29	26	3
		ライフサポートはる	17	12	5
		竹の里	21	17	4
	B	脊振学園	36	23	13
		長光園小城生活介護センター	13	8	5
		ソロモン寮	4	3	1
		レインボーハウス	18	15	3
ハートチーム	A	佐賀市身体障害者福祉協会連合会諸富支部	35	33	2
		佐賀市身体障害者福祉協会連合会兵庫支部	18	18	0
		くろかみ学園・すみよしの里	10	8	2
		くろかみ学園	6	5	1
	B	第一たちばな学園	28	24	4
		いとし子の家	17	14	3
		参加施設／団体合計		252	206
関係者等	自動車総連佐賀地協		86		
	自動車総連本部		2		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		98		
参加者総計		350			

来賓 小城市福祉部長 秋野 和之 様

実行委員 自動車総連佐賀地協 (議長 田中 大介)

競技指導 日本エアロビック連盟 大村 智美

司会進行 倅多ひろみ / 三遊亭好太郎

### 3. 開催の特色

佐賀県は今回で8回目を迎え、初めて小城市での開催となりました。前回まで参加くださった佐賀市内の施設も多数お越し頂き、盛り上がった大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成21年	11月1日	佐賀県総合体育館
平成22年	11月9日	佐賀県総合体育館
平成23年	11月20日	佐賀市大和町勤労者体育センター
平成24年	10月29日	佐賀県総合体育館
平成25年	11月24日	佐賀市立諸富文化体育館
平成26年	10月27日	佐賀県総合体育館



# 米子大会

鳥取県 11月9日(月) 鳥取県立米子産業体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年11月9日(月)  
 会場 鳥取県立米子産業体育館  
 鳥取県米子市東福原 8-27-1 電話 0852-25-1700  
 後援 内閣府 / 鳥取県 / 米子市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイス	吾亦紅	21	17	4
	かわさき吾亦紅	18	12	6
	NPO 法人サポートイルカ	24	19	5
	日中活動まちくら	6	4	2
ハート	淀江作業所	15	11	4
	ワークショップ・アクティブ	12	10	2
	NPO 法人伯耆みらい	20	16	4
	ほたる	17	11	6
参加施設／団体合計		133	100	33
関係者等	自動車総連鳥根地協	48		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	60		
参加者総計		193		

来賓 米子市長 野坂 康夫 様  
 鳥取県地域振興部スポーツ課長 小西 慎太郎 様  
 実行委員 自動車総連鳥取地協 (議長 大西 甚)  
 競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行  
 司会進行 風呂わく三／メイミ

### 3. 開催の特色

鳥取県においては初めての開催となります。

第一回目は米子市で行われました。参加者も実行委員も緊張しながらのスタートとなりましたが、徐々に打ち解け、一緒になって競技を楽しんでくださいました。



### 4. 開催の経過

今年初開催





# 松江大会

島根県 11月10日(火) 松江市総合体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年11月10日(火)  
 会場 松江市総合体育館  
 島根県松江市学園南1-21-1 電話0852-25-1700  
 後援 内閣府/松江市

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	さくらの家	93	55	38
	B	センターはばたき	15	8	7
ハート	A	ひだまり	22	12	10
		まがたま荘	10	6	4
		みずうみの里	24	15	9
	B	希望の園	35	28	7
		パックしまね ハートボックス	7	5	2
		パックしまね	9	8	1
		四ツ葉福祉会四ツ葉園	16	13	3
参加施設/団体合計			231	150	81
関係者等	自動車総連島根地協		55		
	自動車総連本部		2		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員/来賓合計		67		
参加者総計			298		

来賓 松江市健康福祉部障がい者福祉課長 岩成 俊治 様  
 実行委員 自動車総連島根地協 (議長 田中 久義)  
 競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行  
 司会進行 風呂わく三/メイミ

### 3. 開催の特色

今年で12回目の開催となり、5年連続で松江市で行われました。毎年参加くださる施設も多く、参加者は、実行委員とも仲良くなって、和気あいあいとした大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成15年	12月14日	出雲ドーム
平成16年	10月31日	出雲ドーム
平成17年	12月18日	出雲ドーム
平成18年	10月2日	松江市総合体育館
平成19年	10月15日	松江市総合体育館
平成20年	10月6日	松江市総合体育館
平成21年		
平成22年	6月14日	鹿島総合体育館ニューウエーブ
平成23年	11月15日	松江市総合体育館
平成24年	11月5日	松江市総合体育館
平成25年	11月5日	松江市総合体育館
平成26年	11月10日	松江市総合体育館



# 大阪大会

大阪府 11月12日(木) 大阪府立体育会館

## 1. 実施概要

開催日 2015年11月12日(木)

会場 大阪府立体育会館 大阪市浪速区難波中3-4-26 電話 06-6631-0121

後援 内閣府 / 大阪府 / 大阪市 / (福)大阪府社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	あいらぶ工房	34	17	17
		科長の郷	20	14	6
		アークショップノアノア	22	15	7
		熊取療育園	28	22	6
	B	あべの作業所	29	19	10
		矢田ステーション	22	18	4
		ひばり作業所	26	20	6
		ほっこり倶楽部	4	4	0
	じょぶライフだいせん	14	6	8	
ハートチーム	A	いわき生野学園	93	58	35
		いわき生野学園 キッズ広場とけいワニ	13	10	3
	B	千里みおつくしの杜 かしのみ寮	11	9	2
		サンライズ	14	12	2
		大阪府家内労働センター連合授産場	69	55	14
		池田市立くすのき学園	9	6	3
		第2三恵園	10	7	3
参加施設/団体合計		418	292	126	
関係者等	自動車総連大阪地協	105			
	自動車総連本部	3			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	118			
参加者総計		536			

来賓 大阪府社会福祉協議会 施設福祉部 部長 西原 弘将 様

近畿労働金庫 理事長 渡壁 長則 様

実行委員 自動車総連大阪地協 (議長 松原 弘久)

競技指導 同志社大学スポーツ健康科学部 藤田 紀昭

司会進行 桂 扇生 / 亜耶

### 3. 開催の特色

全国最多の24回目の開催となる大阪大会は、例年通り大阪府立体育会館を会場として開催いたしました。

昨年よりもさらに参加者が増え、また聴覚障害者の方も参加くださり規模の大きい大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月14日	大阪市立千島体育館
平成5年	11月27日	大阪府立体育会館
平成7年	2月18日	大阪府立体育会館
平成7年	12月1日	大阪府立体育会館
平成8年	11月30日	大阪府立体育会館
平成9年	11月29日	大阪府立体育会館
平成10年	11月14日	大阪府立体育会館
平成11年	11月20日	大阪府立体育会館
平成12年	10月28日	大阪府立体育会館
平成13年	11月17日	大阪府立体育会館
平成14年	11月16日	大阪府立体育会館
平成15年	11月22日	大阪府立体育会館
平成16年	11月27日	大阪府立体育会館
平成17年	11月19日	大阪府立体育会館
平成18年	11月11日	大阪府立体育会館
平成19年	12月1日	大阪府立体育会館
平成20年	11月15日	大阪府立体育会館
平成21年	11月11日	大阪府立体育会館
平成22年	11月10日	大阪府立体育会館
平成23年	11月9日	大阪府立体育会館
平成24年	11月21日	大阪府立体育会館
平成25年	11月20日	大阪府立体育会館
平成26年	11月19日	大阪府立体育会館



# 港区大会

東京都 11月14日(土) 東京都立港特別支援学校

## 1. 実施概要

開催日 2015年11月14日(土)

会場 東京都立港特別支援学校 港区港南3-9-45 電話03-3471-9191

後援 内閣府 / 港区 / 東京都立港特別支援学校

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイス	東京都立港特別支援学校	71	28	43
	東京都立青山特別支援学校	6	3	3
ハート	東京都立港特別支援学校卒業生	28	14	14
	アインクラブ	14	10	4
	東京都立品川特別支援学校	27	11	16
参加施設/団体合計		146	66	80
関係者等	自動車総連東京地協	60		
	自動車総連本部	3		
	来賓	0		
	タレント・インストラクター	8		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	64		
参加者総計		210		

来賓 東京都立港特別支援学校長 林 津也子 様

実行委員 自動車総連東京地協 (議長 安藤 哲雄)

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明

司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

### 3. 開催の特色

23回目となる東京での開催は、港特別支援学校で行われました。参加者は港特別支援学校の生徒とOBが中心で、近隣の特別支援学校の方にもご参加頂きました。子供たちの元気はつらつな姿が目立った大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月26日	日野市南平体育館
平成5年	11月30日	立川市泉市民体育館
平成6年	11月1日	武蔵野市総合体育館
平成7年	11月2日	八王子市体育館
平成8年	10月28日	立川市泉市民体育館
平成9年	10月27日	東京都体育館（中央集会）
平成10年		
平成11年	7月10日	立川市泉市民体育館
平成12年	6月10日	八王子市市民体育館
平成13年	10月13日	武蔵野市総合体育館
平成14年	10月5日	日産自動車村山工場体育館
平成15年	10月25日	真如苑武蔵村山体育館
平成16年	10月24日	日野自動車健保日野体育館
平成17年	10月23日	真如苑武蔵村山体育館
平成18年	10月22日	トヨタ府中スポーツセンター
平成19年	10月21日	府中市立四谷体育館
平成20年	6月22日	中央区立築地社会教育会館
平成21年	10月12日	目黒区立中央体育館
平成22年	11月7日	立川市柴崎体育館
平成23年	11月26日	板橋区立上板橋体育館
平成24年	11月11日	日野自動車羽村工場体育館
平成25年	10月26日	中央区総合スポーツセンター
平成26年	11月15日	府中市生涯学習センター



# 人吉大会

熊本県 11月14日(土) 人吉スポーツパレス

## 1. 実施概要

開催日 2015年11月14日(土)  
 会場 人吉スポーツパレス 熊本県人吉市下城本町1566-1  
 電話 0966-22-1688  
 後援 内閣府 / 熊本県 / 人吉市

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	つつじヶ丘学園	130	58	72
	B	うぐいす荘	34	21	13
		希望ヶ丘学園	51	24	27
ハートチーム	A	第二つつじヶ丘学園	127	65	62
	B	氷川学園	20	15	5
		みつば学園	20	17	3
		八代学園	28	18	10
		多良木学園	52	17	35
参加施設／団体合計			462	235	227
関係者等	自動車総連熊本地協		76		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		88		
参加者総計			550		

来賓 熊本県障がい者支援課 審議員 伊津野 裕昭 様  
 実行委員 自動車総連熊本地協 (議長 今村 賢治)  
 競技指導 同志社大学スポーツ健康科学部 菅野 公美子  
 司会進行 桂 扇生 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

熊本県は、県北部と県南部で交互に開催を続け、節目の20回目を迎えました。今年も、県南部の人吉市で開催されました。参加者は、昨年よりも大幅に人数も増え賑やかな大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成8年	7月13日	本田技研熊本製作所体育館
平成9年	5月10日	本田技研熊本製作所体育館
平成10年	5月9日	本田技研熊本製作所体育館
平成11年	6月26日	本田技研熊本製作所体育館
平成12年	5月28日	本田技研熊本製作所体育館
平成13年	10月13日	八代市総合体育館
平成14年	10月19日	本田技研熊本製作所体育館
平成15年	10月18日	八代市総合体育館
平成16年	11月13日	大津町運動公園総合体育館
平成17年	10月15日	八代市総合体育館
平成18年	10月14日	大津町運動公園総合体育館
平成19年	10月27日	八代市総合体育館
平成20年	10月18日	大津町運動公園総合体育館
平成21年	10月17日	人吉市（中止）
平成22年	6月12日	人吉市スポーツパレス
平成22年	10月9日	大津町運動公園総合体育館
平成23年	10月8日	人吉市スポーツパレス
平成24年	10月13日	菊池市総合体育館
平成25年	11月2日	人吉スポーツパレス
平成26年	11月8日	本田技研熊本製作所体育館



# 袋井大会

静岡県 11月21日(土) 袋井市民体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年11月21日(土)  
 会場 袋井市民体育館 袋井市泉町2-7 電話0538-42-7714  
 後援 内閣府 / 袋井市 / (福)袋井市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	あきは寮	44	35	9
	B	袋井学園	62	56	6
ハート	A	NPO 法人やくわり	33	20	13
		社会福祉法人おひさま 太陽の家	27	20	7
	B	サンサンいわた東原	45	32	13
		サンサンいわた	21	12	9
参加施設／団体合計			232	175	57
関係者等		自動車総連静岡地協合計	210		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	222		
参加者総計			454		

来賓 袋井市社会福祉協議会 会長 池谷 之男 様  
 連合静岡 会長 池富 彰 様

実行委員 自動車総連静岡地協 (議長 羽木 俊明)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 ふじ健介 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

静岡県は23回目の開催となりました。県内の広範な地域で実施し、今年は15年ぶりに袋井市において行われました。実行委員の中の競技ボランティアは、一緒になって競技を盛り上げてくださいました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月24日	可美公園総合センター
平成5年	11月20日	御殿場市体育館
平成6年	11月19日	焼津市総合体育館
平成7年	11月18日	磐田市総合体育館
平成8年	10月28日	富士市立富士体育館
平成9年	11月8日	新居町立総合体育館
平成10年	11月21日	静岡市北部体育館
平成11年	11月6日	富士宮市民体育館
平成12年	11月18日	袋井市民体育館
平成13年	11月24日	清水市総合運動場体育館
平成14年	11月16日	浜北市総合体育館
平成15年	11月1日	三島市総合体育館
平成16年	11月20日	可美公園総合センター
平成17年	11月12日	島田市中央体育館
平成18年	11月11日	富士体育センター
平成19年	11月10日	湖西市アメニティプラザ
平成20年	11月8日	東遠カルチャーパーク総合体育館さんりーな
平成21年	11月14日	裾野市（新型インフルエンザのため中止）
平成22年	11月6日	裾野市民体育館
平成23年	11月5日	菊川市民総合体育館
平成24年	11月10日	富士通沼津工場体育館
平成25年	11月30日	静岡市北部体育館
平成26年	11月9日	磐田市総合体育館



# 大分大会

大分県 11月27日(金) 南大分体育館

## 1. 実施概要

開催日 2015年11月27日(金)  
 会場 南大分体育館  
 大分市大字豊饒380番地 電話097-546-7010  
 後援 内閣府 / 大分市 / 大分市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	夢未来舎	25	20	5
		黎明荘	17	14	3
	B	NPO 法人道しるべ	31	23	8
		地域支援センター ほっと	8	5	3
ハートチーム	A	めじろ園	4	2	2
		第二杉の木園	38	22	16
		太陽の家ゆたか	7	5	2
	B	八風・マーヤの園	25	20	5
		向陽学園	17	14	3
参加施設／団体合計		172	125	47	
関係者等	自動車総連大分地協	75			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	8			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	90			
参加者総計		262			

来賓 大分市福祉保健部参事 大木 治郎 様  
 大分市教育委員会教育部次長 後藤 芳史 様  
 宇佐市議会議員 多田羅 純一 様

実行委員 自動車総連大分地協 (議長 町田 保司)

競技指導 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. 佐藤 一樹

司会進行 桂 扇生 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

今年は3年ぶりに南大分体育館で実施し、通算10回目の開催となりました。参加者は、実行委員や司会者とも交流しながら競技に参加頂き、大変良い雰囲気での大会となった。



### 4. 開催の経過

平成18年	11月21日	べっぷアリーナ（別府市）
平成19年	11月20日	べっぷアリーナ（別府市）
平成20年	5月21日	南大分体育館（大分市）
平成21年	5月26日	南大分体育館（大分市）
平成22年	5月26日	南大分体育館（大分市）
平成23年	5月24日	南大分体育館（大分市）
平成24年	6月12日	南大分体育館（大分市）
平成25年	11月12日	べっぷアリーナ（別府市）
平成26年	11月25日	べっぷアリーナ（別府市）



# 本庄大会

埼玉県 11月28日(土) 本庄総合公園体育館シルクドーム

## 1. 実施概要

開催日 2015年11月28日(土)  
 会場 本庄総合公園体育館シルクドーム  
 埼玉県本庄市北堀 433 電話 0495-25-5677  
 後援 内閣府 / 本庄市 / 本庄市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	障害者生活支援センターさわやか	5	3	2
	フレンドリー	7	5	2
	ひまわり	32	23	9
	春日園	11	8	3
ハートチーム	ワークみさと	20	9	11
	滑川珠美園	14	10	4
	未来ホーム(けやき寮)	9	7	2
	桑の実クラブ	11	8	3
	ワークケア松ぼっくり	15	10	5
参加施設/団体合計		124	83	41
関係者等	自動車総連埼玉地協	160		
	自動車総連本部	3		
	来賓	1		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	173		
参加者総計		296		

来賓 本庄市長 吉田 信解 様 / 本庄市教育委員会 教育長 勝山 勉 様  
 狭山市議会 内藤 光雄 様  
 実行委員 自動車総連埼玉地協 (議長 近藤 嘉)  
 競技指導 日本エアロビック連盟 大久保 裕美  
 司会進行 風呂わく三 / 花仙

### 3. 開催の特色

埼玉県は17回目の開催となり、初めて本庄市において開かれました。実行委員と参加者が一緒になって競技を盛り上げてくださり、一体感のある大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成6年	10月22日	狭山市体育館
平成7年	11月18日	川越市運動公園総合体育館
平成8年		
平成9年		
平成10年	6月27日	鴻巣市総合体育館
平成11年	12月12日	三井精機体育館
平成12年		
平成13年	11月24日	富士見市市民総合体育館
平成14年		
平成15年		
平成16年	4月10日	美里町町民体育館
平成17年	11月5日	富士見市市民総合体育館
平成18年	11月25日	蓮田市総合体育館
平成19年	11月10日	桶川市サンアリーナ
平成20年	11月1日	東松山南地区体育館
平成21年	11月7日	川越市運動公園総合体育館
平成22年	10月30日	本田技研埼玉体育館
平成23年	11月12日	桶川サンアリーナ
平成24年	11月17日	東松山市南地区体育館
平成25年	11月2日	北本市体育センター
平成26年	11月8日	本田技研埼玉製作所体育館



# 座間大会

神奈川県 12月19日(土) スカイアリーナ座間

## 1. 実施概要

開催日 2015年12月19日(土)  
 会場 スカイアリーナ座間 座間市相武台1-47-1 電話046-255-0077  
 共催 座間市  
 後援 内閣府 / 神奈川県 / (福)座間市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	いぶき	24	10	14
		ゆめひろば	30	26	4
		アガペセンター第1・2作業所	14	10	4
	B	HOPEきづき	24	18	6
		座間市手をつなぐ育成会	3	1	2
		座間市視覚障害者協会	12	6	6
		座間市身体障害者協会	14	14	0
サポートごま	5	5	0		
ハートチーム	A	かざぐるま	12	7	5
		えのきの里	15	10	5
		さくらんぼ	26	12	14
	B	緑の家	50	30	20
参加施設/団体合計		229	149	80	
関係者等	自動車総連神奈川地協	86			
	自動車総連本部	3			
	来賓	15			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	6			
	実行委員/来賓合計	115			
参加者総計		344			

来賓 座間市長 遠藤 三紀夫 様 / 神奈川県産業労働局労働部労政福祉課長 坂本 昭夫 様  
 (社福)座間市社会福祉協議会 会長 大友 奉 様  
 横須賀市議会議員 高橋 英昭 様 / 座間市議会議員 沖本 浩二 様  
 平塚市議会議員 山原 栄一 様 / 平塚市議会議員 府川 正明 様  
 厚木市議会議員 高橋 知己 様 / 伊勢原市議会議員 相馬 欣行 様  
 秦野市議会議員 大野 祐司 様 / 寒川町議会議員 佐藤 一夫 様  
 実行委員 自動車総連神奈川地協 (議長 吉坂 義正)  
 競技指導 日本エアロビック連盟 田中 舞  
 司会進行 ふじ健介 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

平成4年以降、県内各地域を巡回する形で開催を続け、今年は座間市で実施致しました。

座間市との共催で行い、力強いご協力をいただき、座間市内の大勢の参加者が集まり大盛況で終えることが出来ました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月24日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成5年	11月14日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成6年	11月13日	座間市体育館
平成7年		
平成8年	4月21日	川崎市等々力サブアリーナ
平成9年	4月13日	横須賀市総合体育館
平成10年	5月16日	平塚総合体育館
平成11年	10月31日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成12年		
平成13年	6月17日	川崎市等々力サブアリーナ
平成14年	11月9日	県立県央地区体育センター
平成15年	12月13日	座間市立市民体育館
平成16年	11月28日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成17年	6月25日	ひらつかアリーナ
平成18年	6月3日	神奈川県立保健福祉大体育館
平成19年	11月11日	川崎市等々力サブアリーナ
平成20年	11月15日	藤沢市太陽の家
平成21年	6月27日	秦野市総合体育館
平成22年	6月5日	相模原市総合体育館
平成23年	6月19日	横浜ラポール・アリーナ
平成24年	10月27日	日産追浜体育館
平成25年	6月22日	伊勢原市総合運動公園体育館
平成26年	6月21日	茅ヶ崎市総合体育館



# 浦添大会

沖縄県 3月2日（水） 浦添市民体育館

## 1. 実施概要

開催日 2016年3月2日（水）  
 会場 浦添市仲間 1-13-1 電話 098-876-7322  
 後援 内閣府 / 沖縄県 / 浦添市 / (福) 沖縄県社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	一般社団法人かりゆし結	37	30	7
		虹色家族ぐっぴい	24	16	8
	B	てだこ工房	19	13	6
		特定非営利活動法人うりずん	22	15	7
		社会就労センターたけのこ	22	17	5
ハートチーム	A	特定非営利活動法人みのりの会	54	43	11
		いしみね救護園	10	8	2
	B	自立・就労センター希望の大地	32	21	11
		沖縄コロニーセンター	12	8	4
参加施設／団体合計		232	171	61	
関係者等	自動車総連沖縄地協	72			
	自動車総連本部	2			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	6			
	ナイスハート基金	5			
	実行委員／来賓合計	87			
参加者総計		319			

来賓 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 常務理事 比嘉 成和 様  
 実行委員 自動車総連沖縄地協（議長 知花 勝正）  
 競技指導 同志社大学スポーツ健康科学部 藤田 紀昭  
 司会進行 桂 扇生／花仙

### 3. 開催の特色

今回で第9回を迎える沖縄県での大会は、2度目となる浦添市での開催となりました。

この大会より、ニュープログラム「ホール・イン・ワン」を行い、パラシュートを使用したユニークな競技種目の誕生となりました。



### 4. 開催の経過

平成20年	7月9日	沖縄県立武道館（那覇市）
平成21年	7月15日	宜野湾市立体育館
平成22年	2月17日	うるま市具志川総合体育館
平成23年	2月16日	浦添市民体育館
平成24年	3月7日	沖縄市体育館
平成25年	3月6日	宜野湾市立体育館
平成26年	3月5日	うるま市具志川総合体育館



## 新聞記事等

2015年5月17日

北陸中日新聞／富山大会



障害者と健常者が一緒にスポーツを楽しむ「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場富山大会」が十六日、富山市八尾町井田の市八尾スポーツアリーナで開かれた。(杉原雄介)

# 輝く汗 障害を超えて

## 富山で450人「スポーツ広場」

富山大会「スポーツ広場」に参加する障害者たち。市八尾スポーツアリーナで。

大会は社会福祉活動の一環として、自動車総連と国際障害者年記念ナイスハート基金が一九九一年から全国で開催。富山では二〇一一年から毎年開かれている。この日は県内の福祉施設の障害者や職員、総連富山地方協議会の会から約四百五十人が参加した。開会式では、立山町道源寺のいわくわくファームの「い」のメンバー二人が「みんな仲良く助け合って一生懸命頑張ります」と宣誓。参加者は四チームに分かれ、風船を相手の陣地に入れる風船入れや大玉転がしなど六競技を歓声を上げながら楽しんでいた。協議会の上野友行総長をはじめ「スポーツを通じて、参加者に思いやりや自己心を育んでほしい」と期待した。

2015年5月17日

富山新聞／富山大会



450人がスポーツ交流 富山で県内15施設 ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場富山大会Ⅱ写真Ⅱは16日、富山市八尾スポーツアリーナで開かれ、県内15施設の障害者と職員ら約450人が直径約1.5メートルのボールを使ったリレーなど6競技で交流を深めた。

参加者は仙台大生が考案したゲームも楽しみ、最後は「世界に一つだけの花」を歌って締めくくった。落語家の桂扇生さんや歌手の江島ちあきさんによるアトラクションもあった。

自動車総連富山地方協議会と公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金が2011年から開催している。

2015年5月24日

山陽新聞／倉敷大会

# 障害超えスポーツ交流

「ナイスハート」倉敷大会



障害のあるじにかかわらず、スポーツを楽しむ、ふれあいを深める「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」倉敷大会（自動車総連など主催）が23日、倉敷市福田町古新田の水島緑地福田公園体育館であり、県内の約500人が多彩なレクリエーションや体操などで汗を流した。（小野寺万由子）

## 自動車関連企業や福祉施設から500人 レクや体操楽しむ

手を掛け合い、大まをりする参加者

岡山市の施設を利用して  
いる女性（右）は「初めて参加したが、みんなと協力して体操かせてとても楽しい」と話していた。

「ふれあいのスポーツ広場」は自動車総連が社会福祉活動の一環として、国際障害者年記念「ナイスハート」基金とともに全国各地で開催。倉敷大会は同総連岡山地方協議会が中心となって1992年から開

「上」の2チームに分かれ、同志社大スポーツ健康科学部の藤田紀昭教授らが、誰もが楽しめるプログラムを、と監修した「ロープ送り」「リバース大玉」「風船バレー」の3種目で対戦した。

き、21回目。

2015年5月28日

四国新聞／善通寺大会



## スポーツ通じ 障害者と交流

善通寺でイベント

障害者とスポーツを通じて交流するイベント「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場 善通寺大会」が27日、善通寺市金蔵寺町の市民体育館であった。参加

者は和気あいあいとしたムードの中、風船を使う競技などを楽しみ、心地よい汗を流した。写真。

社会福祉活動の一環として障害者への理解を深める活動を行う自動車総連と、国際障害者年記念ナイスハート基金が1992年から全国各地で開催。善通寺では4回目となった。

県内12カ所の福祉施設から障害者や職員ら約430人が参加し、同総連香川地方協議会の川田明議長が「みんなで仲良く助け合い、一生懸命頑張らしよう」と宣誓した。4チームに分かれて「風船バレー」「巨大オセロ」などの競技やアトラクションに挑戦。2人一組で直径約1メートルの大玉を転がす競技では、悪戦苦闘しながらも大きな歓声を上げていた。



## 新聞記事等

2015年5月31日

下野新聞／宇都宮大会

### 風船バレーなど 4種目楽しむ

ナイスハート大会

【宇都宮】自動車総連栃木地方協議会と国際障害者年記念ナイスハート基金は30日、清原工業団地の市清原体育館で障害者と健常者が一緒にスポーツを楽しむ「ナイスハートふれあいのスポーツ広場宇都宮大会」を開催した。写真。

同大会はスポーツを通じて障害の有無にかかわらず共に助け合う社会を目指すことが目的で、今回が19回目。県内12の福祉施設から



244人が参加したほか、同地協組合員ら181人も加わった。参加者は2チームに分かれて風船バレーや大玉転がしなど4種目に挑み、熱戦を繰り広げていた。

2015年7月5日

上毛新聞／高崎大会

### 健常者と障害者 軽スポーツ交流

高崎

健常者と障害者が軽スポーツで交流する「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場高崎大会」が4日、高崎市島野町のニューサンピアで開かれ、社会福祉施設の利用者やボランティアら約300人が汗を流した。

全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）と国際障害者年記念ナイスハート基金が主催。1992年度から全国各地で開いている。

参加者はロップ送りや大玉転がし、風船バ



レに挑戦した。今回は仙台大障害者スポーツサポート研究部の指導による巨大オセロやジャンボリレーなども実施し、互いに健闘をたたえ合った。

2015年7月8日  
北羽新報／能代大会

●**ナイスハート、スポーツでふれあい**

障害の有無にかかわらずスポーツを通して交流する「ナイスハートふれあいのスポーツ広場 能代大会」が7日、能代市総合体育館で開かれ、同市内外の障害者福祉施設の利用者や、ボランティアが参加して風船バレーや大玉転がしなどの競技に取り組んで爽やかな汗を流した。市内をはじめ秋田市や北秋田市、大潟村の障害者福祉施設や能代市ボランティア連絡協議会から186人が参加した。



障害の有無にかかわらずスポーツで交流した参加者たち(能代市総合体育館で)

2015年10月15日

毎日新聞／和歌山大会

**交流:大玉転がし挑戦 520人笑顔 障害者とふれあい 和歌山**  
**／和歌山**

毎日新聞 2015年10月15日 地方版

スポーツを通じて障害者と健常者の交流を図る「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」が14日、和歌山市手平2の和歌山ビッグウエーブであった。約520人が参加し、大玉転がしや風船バレーなどに挑戦した。

公益財団法人「ナイスハート基金」(東京)と、労働組合の自動車総連が毎年全国で共催している。県内では1997年が初開催で、今回が10回目。県内の組合員らもスタッフとして85人が参加し、障害者向け作業所など13施設の利用者らと一緒に汗を流した。

知的障害があり、介助者と一緒に参加した男性(55)は「大勢で体を動かすのは楽しかった」と笑顔。自動車総連和歌山地協の西尾佳之議長は「組合で福祉向けの寄付を募っていることから協力している。毎年取り組みたい」と話していた。【稲生陽】



歩行器や車椅子での大玉転がしに挑戦する参加者ら=和歌山市手平2で



## 新聞記事等

2015年11月21日

静岡新聞／袋井大会

### 袋井 健常者と障害者が交流

健常者と障害者がスポーツを通して交流する「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場袋井大会」（自動車総連、国際障害者年記念ナイス



ハート基金主催)が21日、袋井市泉町の市民体育館で開かれた＝写真＝。

袋井、磐田両市内の障害者施設利用者と、自動車総連静岡地方協議会の関係者ら計約450人が参加。「風船バレー」「大玉転がし」などの競技で爽やかに汗を流した。

2015年12月17日

大分合同新聞／大分大会



風船バレーを楽しむ参加者

障害に関係なく  
スポーツ楽しむ  
大分市で大会  
障害のある人もない人も一緒にスポーツを楽しむ「ナイスハートふれあいのスポーツ広場大分大会」が大分市の南大分体育館であった。参加者はさまざまなスポーツに取り組んだ。全日本自動車産業労働組合総連合会（東京）と国際障害者年記念ナイスハート基金（同）が主催し、毎年全国各地で開催している。県内の福祉施設10カ所から約300人が参加。4チームに分かれて鈴の付いた「ロップ送り」やたぐさんの風船を相手側に投げ込んで数を競う「風船バレー」などを楽しんだ。

## 競技団体紹介

### 同志社大学スポーツ健康科学部 藤田ゼミ

教授である藤田紀昭先生の指導の元、ふれあいのスポーツ広場競技全般の監修と会場での指導、及び午後の「ストレッチ体操」「じゃんけんダン」の指導を、ゼミの学生のみなさんが行っていただいています。

藤田先生は、日本福祉大学在職中より、「ふれあいのスポーツ広場」の活動にご理解をいただき、団体で運動会のように行うスポーツ大会において、障害の有無に関わらず誰もが楽しむことのできる競技という、困難な課題に取り組んでいただいています。



### 仙台大学障害者スポーツサポート研究部コ・アクト

仙台大学内のクラブ活動として、地域を中心に障害のある方を対象としたレクリエーションの開発と実践を行っている学生主体の団体です。

ふれあいのスポーツ広場には、当初東北地域を中心に関わっていただき、ユニバーサルな競技として「ジャンボールリレー」の開発をいただくなど、ご協力をいただいています。



## 競技団体紹介

### 公益社団法人日本エアロビック連盟

スポーツとしてのエアロビックの普及・振興をすすめる全国組織として、競技スポーツと生涯スポーツの両面から各種事業をすすめています。

障害者と健常者が一緒になってエアロビックを楽しむ「アダプテッドエアロビック」と位置づけ、普及活動を行うと共に、平成9年よりふれあいのスポーツ広場への指導者の派遣をいただいております。



### 日本障害者フライングディスク連盟

全国障害者スポーツ大会の正式種目である、フライングディスク競技を行う全国組織です。全ての障害種目に関わらず、参加することのできる競技として、注目を集めています。

ふれあいのスポーツ広場には、平成9年よりご協力をいただき、指導者の派遣と講習をいただいております。



## 司会者紹介

### 倅多ひろみさん



「ふれあいのスポーツ広場」には、平成4年のスタート当初より出演。その人柄で参加者に好評をいただき、またアトラクションでは魅力的な歌声を披露している。

昭和53年に東芝EMIより月下美人（デュエット）としてデビュー。TBSラジオ「大沢悠里のゆうゆうワイド」にレギュラー出演。以来、テレビ、ラジオへの出演多数。平成7年コロンビアレコードに移籍。

### 三遊亭好太郎さん



「ふれあいのスポーツ広場」には、平成13年より出演。落語で参加者を楽しませている。

熊本県出身。昭和60年11月に円楽一門三遊亭好楽に入門。平成4年10月、真打昇進。特技は空手、ギターなど。独演会「好太郎のうたたねの会（上野広小路亭）」を開催。親子で楽しむ落語会など独自の活動も行う。

### 桂 扇生さん



平成18年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

福岡県出身。昭和49年、三笑亭夢楽に入門。三笑亭小夢。昭和59年、桂文生門下に移籍。桂きん治と改名。平成7年真打に昇進。桂扇生と改名。落語はもちろん講演やイベントの司会等童話口演やオペラ・音楽会の進行役もこなす。

## 司会者紹介

### ふじ健介さん



平成20年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。熊本県出身。司会・漫談。昭和47年に上京、女優花柳小菊さんに弟子入り。その数ヶ月後Wけんじ一門の内弟子となる。あまみけんじと、ザ・ゲタゲタというコンビで約5年間活動。(テレビ朝日、ザテレビ演芸18代目チャンピオン) 司会・漫談としてすべてに全力投球です。

### 亜耶さん



平成22年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。  
長野県出身。歌手。透きと通った伸びやかな声が魅力。主に演歌・歌謡曲を歌うがお客様のニーズに合わせてポップスやアニソン、ロックのステージもこなす幅の広さを持つ。全国各地のステージやラジオ番組のパーソナリティーを務めるなど精力的に活躍中。

### 花仙さん



平成23年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。  
墨田区向島出身。東京都公認ヘブンアーティスト。2004年に「江戸神楽」十三代家元「鏡味小仙」(現・丸一仙翁)に入門。傘回しやお手玉、バランス芸など、和のジャグリングショーで、全国各地のみなさんとふれあっています。

## 司会者紹介

### 江島ちあきさん



平成23年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

日本コロムビア所属。大分県出身。幼少より唄ピアノトランペットなどに親しむ。日本民謡大賞大分県大会優勝。原田直之に弟子入り。コロムビア民謡全国大会準優勝。コロムビア「こどもロック民謡シリーズ」発売。JAL国際線機内放送にとりあげられる。NHKオーディション合格。JAZZユニット「香都」参加。

### メイミさん



平成26年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

漫談家・介護福祉士・NPO法人笑顔工場理事長。港区登録手話通訳者。舞台や各種イベント等、様々な場面で漫談家・司会者等の活動をする傍ら、都内のデイサービスセンターで介護福祉士として高齢者介護に携わる。特定非営利活動法人笑顔工場を設立し、現在は十数名の若手芸人の参加者を連れて、関東を中心に福祉施設でのお笑いライブを展開。

### 風呂わく三さん



平成26年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。平成10年、漫才コンビ「わくぞう たくぞう」結成。名付け親は吉幾三さん。平成14年にコンビ解散。解散後ピン芸人として再出発。以来、漫談やマジック等の演芸アトラクション、パーティーやイベントの司会格闘技のリングアナウンサーとして活躍するかたわら、役者として新宿コマ劇場 名古屋中日劇場大阪新歌舞伎座 福岡博多座等に出演。平成19年から筑波大学「教師向上プログラム」にて講師を務めるなど、マルチに活動中。

